

令和 6 年度 EPA 介護福祉士候補者受入れ施設巡回訪問実施結果について

I. 目的・手段

公益社団法人国際厚生事業団（以下、「JICWELS」という）は、経済連携協定（以下、「EPA」という）による EPA 介護福祉士候補者・EPA 特例介護福祉士候補者の受入れ状況の確認、就労・研修に関する助言を行うため、巡回訪問を実施した。令和 6 年度においては、受入れ体制、研修体制、EPA 介護福祉士候補者・EPA 特例介護福祉士候補者の現状等を把握するため、施設またはオンラインでの面談及び質問票を用いて実施した。

II. 実施対象

EPA 介護福祉士候補者受入れ施設:592 施設

EPA 介護福祉士候補者:2265 名（うち 2 名は産育休中につき対象外としている。また、うち 6 名は産育休中あるいは休職中ではあるが今年度の就労実績があるため、一部の質問票のみ対象としている。）

※ 次頁以降、EPA 介護福祉士候補者数（EPA 特例介護福祉士候補者含む）は 2263 名と記載する（※一部の質問は 2257 名）。

III. 実施期間

令和 6 年 4 月 18 日から令和 7 年 2 月 14 日迄

IV. 巡回訪問実施内容

1. 質問内容

(1) 受入れ責任者及び担当者への質問

受入れ責任者及び受入れ担当者に面談の上、主に以下の事項について確認

- ・労務管理状況（賃金の支払い、同等額以上報酬の遵守状況、安全衛生教育実施状況 等）
- ・年次有給休暇の管理状況
- ・研修経費の状況（補助金申請額、研修費用用途 等）
- ・健康診断実施の有無（発見された病気の把握と対応状況）
- ・ストレスチェック実施の有無
- ・職場・生活適応状況（緊急連絡先の把握、事故発生の有無、ホームシックの有無 等）
- ・手続き関係（社会保険の加入状況、外国人雇用状況の届出の有無 等）
- ・EPA 介護福祉士候補者受入れによる影響（サービスの質、職場や利用者への影響 等）
- ・受入れ施設からの各 EPA 介護福祉士候補者の現状（就労・慣行等への順応、住居把握 等）
- ・EPA 以外の外国人材雇用の有無

(2) 研修責任者への質問

ア. 研修責任者、日本語学習指導者に面談の上、主に以下の事項について確認

- ・介護就労研修の状況（業務内容、就労状況 等）

- ・日本語研修の取組み状況（研修時間、学習方法 等）
- ・国家試験対策の取組み状況（研修時間、学習方法 等）
- ・研修支援等に関する受入れ施設からの要望 等

イ．日本語指導を実施の上、研修の進捗状況について助言・指導

(3) EPA 介護福祉士候補者への質問

EPA 介護福祉士候補者に面談の上、主に以下の事項について確認

- ・職場適応状況（職場でのコミュニケーション、日本語習熟状況 等）
- ・労務管理（賃金明細の理解、労働条件の理解 等）
- ・健康状況（健康管理、体調管理 等）
- ・身分証の管理（パスポートの保管状況、在留カードの携帯状況 等）
- ・メンタルヘルス（職場での悩み、不安に感じている事柄の有無 等）

2. 受入れ責任者及び担当者への質問

(1) 労務管理及び手続関係について

①同等額以上報酬の確認について

全施設について、賃金台帳もしくは給与明細等により、日本人と同等額以上の報酬が支払われていることを確認した。

②市区町村の居住地変更手続きについて

全施設、EPA 介護福祉士候補者の居住地変更手続きが済んでいることを確認した。

③社会保険（厚生年金保険・健康保険）の加入手続きについて

全施設について、賃金台帳等を参照し、社会保険（厚生年金保険・健康保険）の加入手続きが済んでいることを確認した。

④雇用保険の加入手続きについて

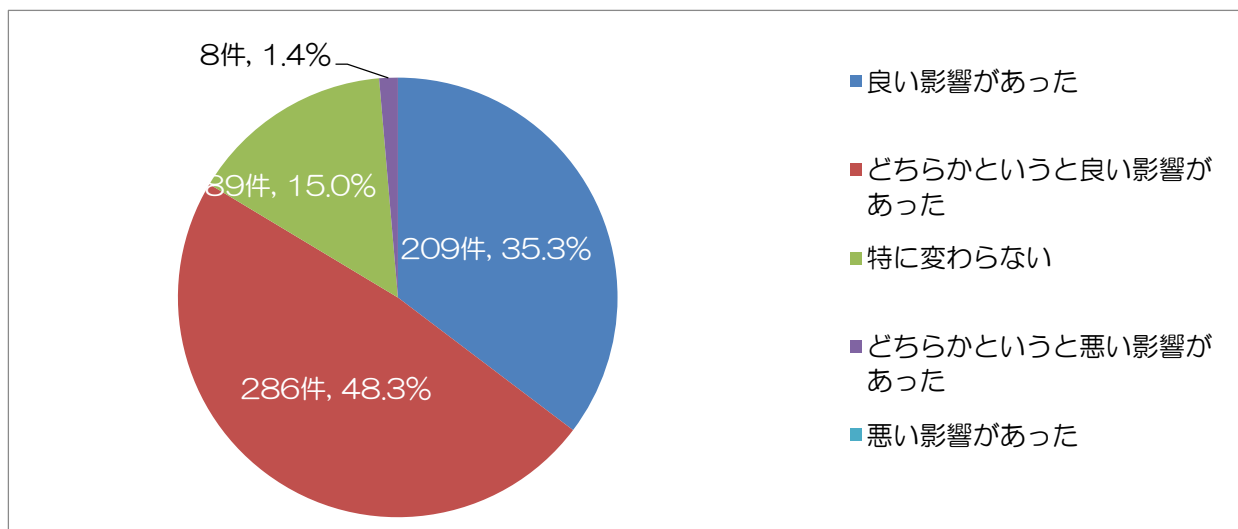
全施設について、賃金台帳及び雇用保険被保険者資格取得等確認通知書を参照し、雇用保険の加入手続きが済んでいることを確認した。

(2) EPA 介護福祉士候補者受入れによる施設への影響について

①日本人職員への影響について

「日本人職員への影響」について質問したところ、「良い影響があった」209件、「どちらかというの良い影響があった」286件、「特に変わらない」89件、「どちらかというの悪い影響があった」8件、「悪い影響があった」0件という回答があった。(図 1-1)

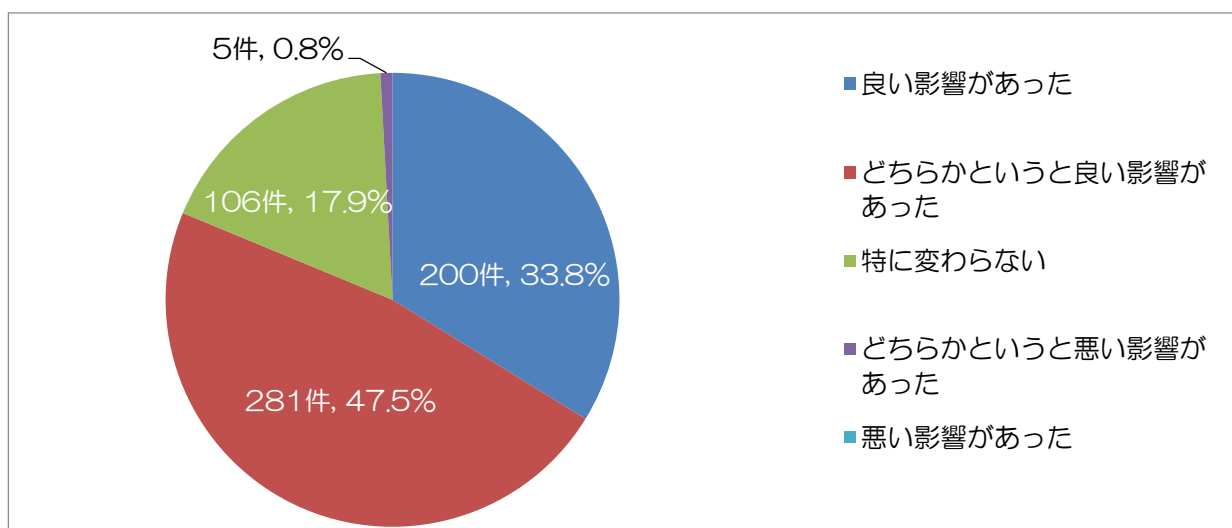
(図 1-1) 日本人職員への影響について



②職場環境への影響について

「職場環境への影響」について質問したところ、「良い影響があった」200件、「どちらかというの良い影響があった」281件、「特に変わらない」106件、「どちらかというの悪い影響があった」5件、「悪い影響があった」0件という回答があった。(図 1-2)

(図 1-2) 職場環境の影響について

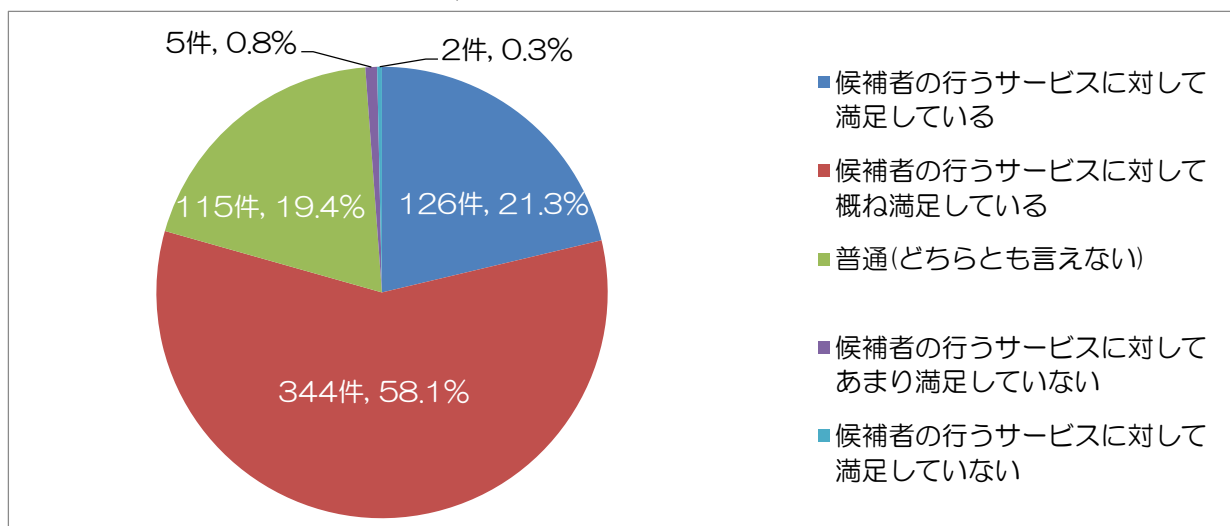


③患者・利用者への影響について

「患者・利用者への影響」について質問したところ、「候補者の行うサービスに対して満足している」126件、「候補者の行うサービスに対して概ね満足している」344件、「普通（どちらとも言えない）」115件、「候補者の行うサービスに対してあまり満足していない」5件、「候補者の行うサービスに対して満足していない」2件という回答があった。

(図 1-3)

(図 1-3) 患者・利用者への影響について

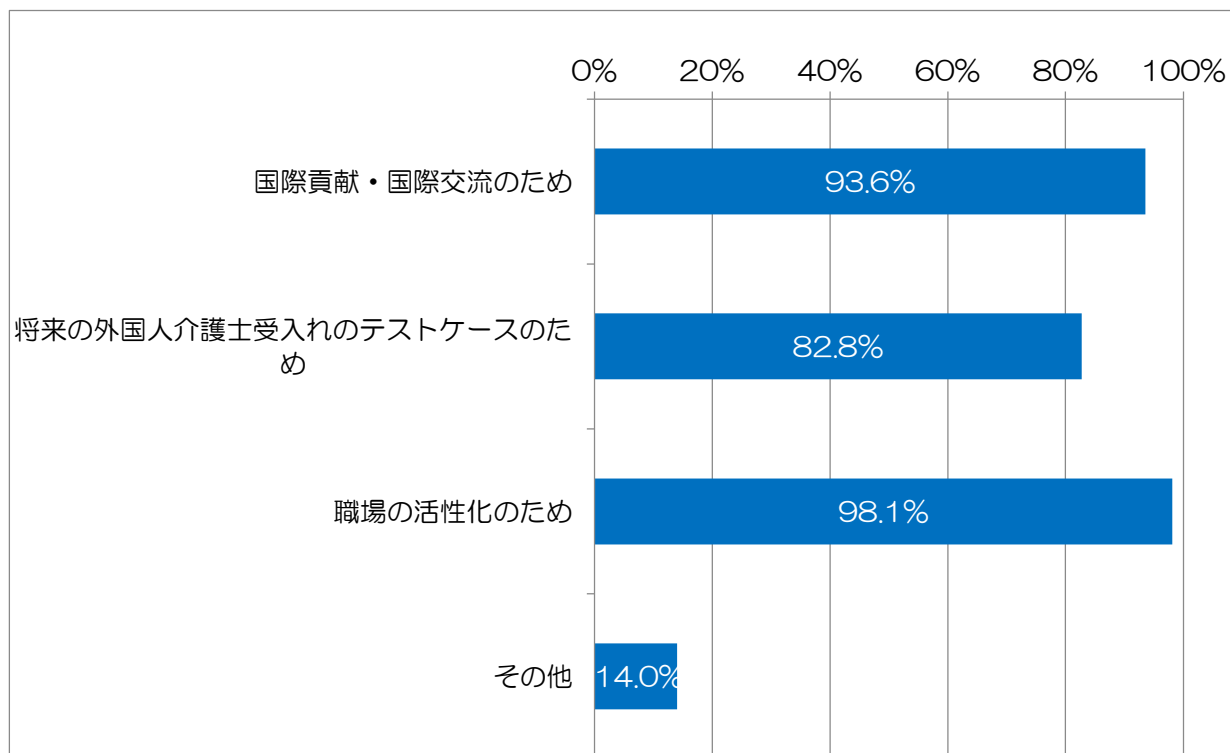


(3) EPA 介護福祉士候補者の受入れ目的及び今後の受入れについて

①EPA 介護福祉士候補者の受入れ目的について

「候補者の受入れ目的」について質問したところ、「国際貢献・国際交流のため」554 件、「将来の外国人介護士受入れのテストケースのため」490 件、「職場の活性化のため」581 件、「その他」83 件という回答があった。(図 1-4)

(図 1-4) EPA 介護福祉士候補者の受入れ目的について (複数回答)



国際貢献・国際交流のため	554 件 (93. 6%)
将来の外国人介護士の受入れのテストケースのため	490 件 (82. 8%)
職場の活性化のため	581 件 (98. 1%)
その他 ¹	83 件 (14. 0%)

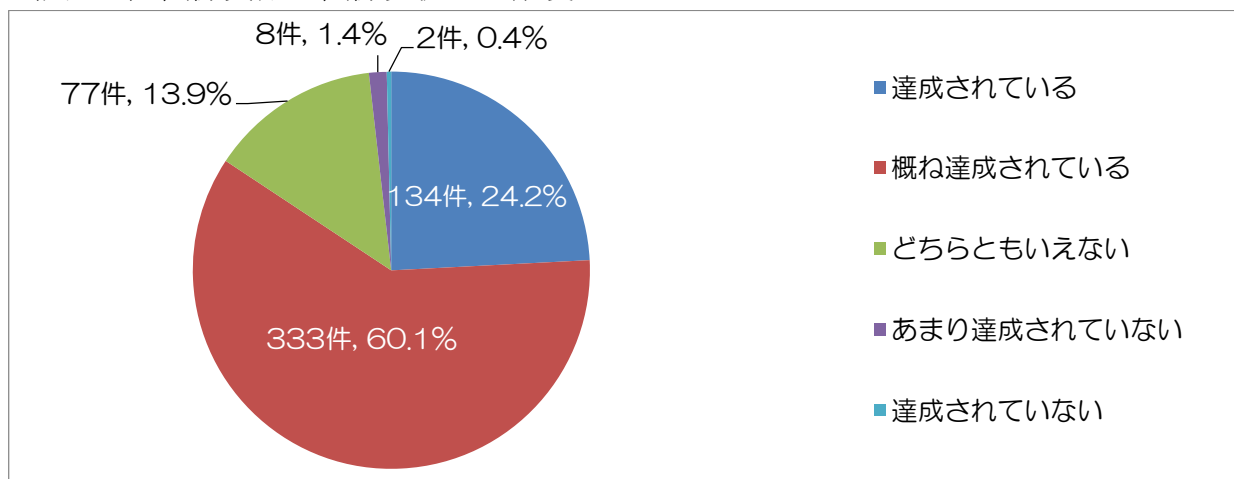
¹その他の回答として、「介護職員の人員不足を補うため」「EPA 管理職の養成」「EPA 介護福祉士候補者の受入法人のパイオニアとなり、県内で他法人が受入を検討した際にアドバイザーとなること」等の回答があった。

②EPA 介護福祉士候補者受入れ目的の達成度について²

ア. 国際貢献・国際交流の達成度について

「国際貢献・国際交流の達成度」について質問したところ、「達成されている」134 件、「概ね達成されている」333 件、「どちらともいえない」77 件、「あまり達成されていない」8 件、「達成されていない」2 件という回答があった。(図 1-5)

(図 1-5) 国際貢献・国際交流の達成度について

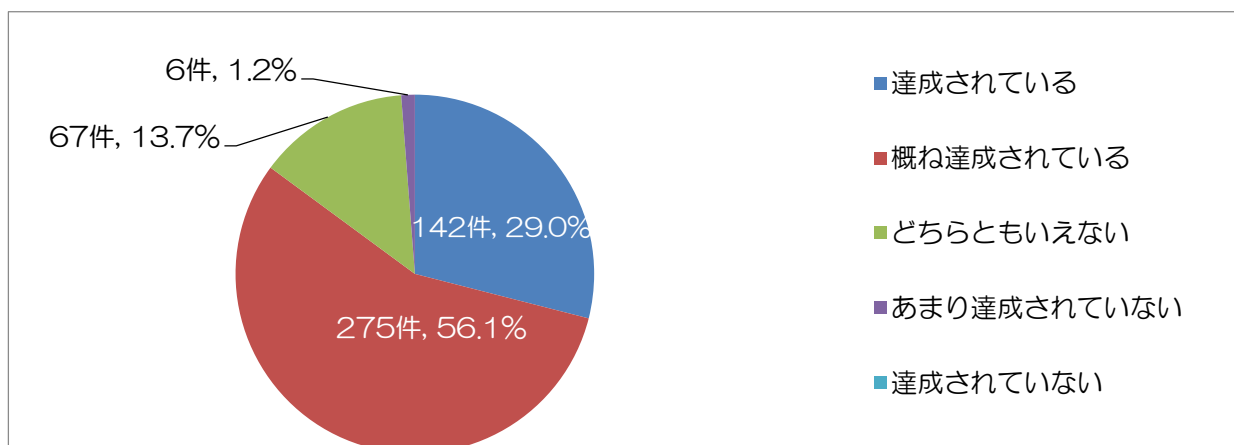


イ. 将来の外国人介護福祉士受入れのテストケースとしての達成度について³

「将来の外国人介護福祉士受入れのテストケースとしての達成度」について質問したところ、「達成されている」142 件、「概ね達成されている」275 件、「どちらともいえない」67 件、「あまり達成されていない」6 件、「達成されていない」0 件という回答があった。

(図 1-6)

(図 1-6) 将来の外国人介護福祉士受入れのテストケースとしての達成度について



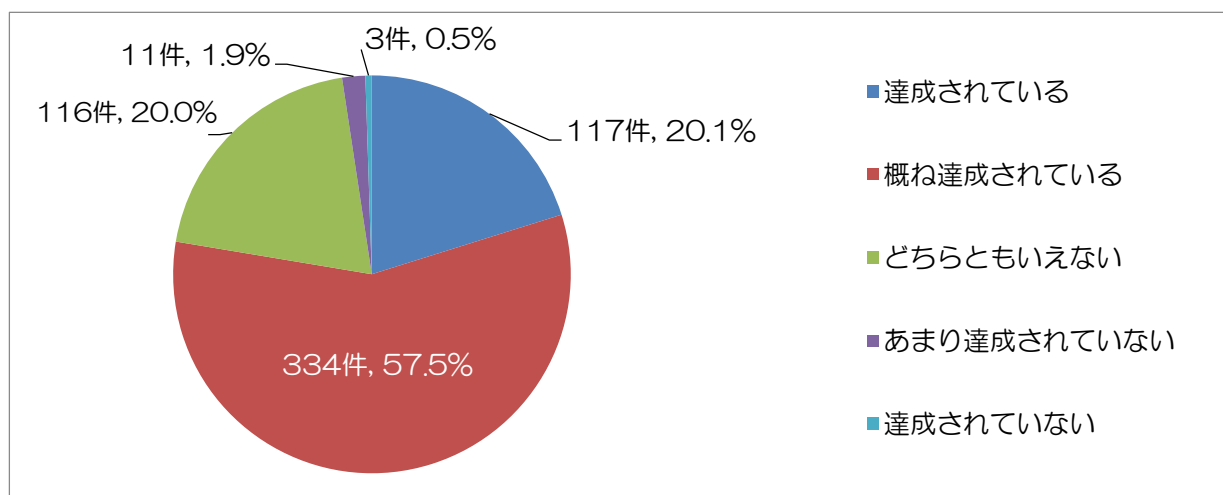
² 候補者の受入れ目的について「国際貢献・国際交流のため」と回答した 554 件を母数としている。

³ 候補者の受入れ目的について「将来の外国人介護福祉士の受入れのテストケースのため」と回答した 490 件を母数としている。

ウ．職場の活性化の達成度について⁴

「職場の活性化の達成度」について質問したところ、「達成されている」117件、「概ね達成されている」334件、「どちらともいえない」116件、「あまり達成されていない」11件、「達成されていない」3件という回答があった。（図1-7）

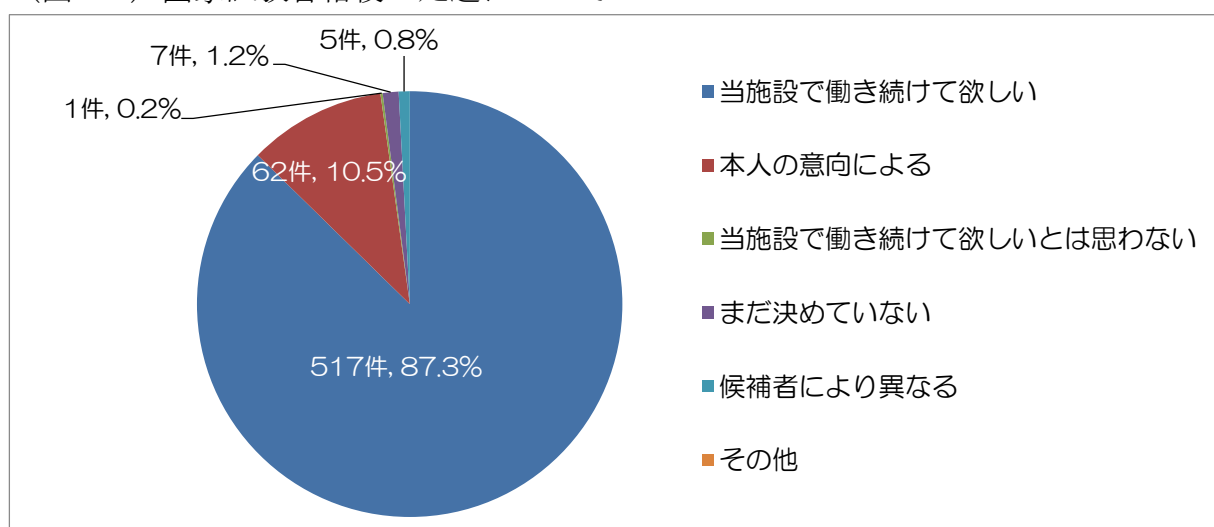
（図1-7）職場の活性化の達成度について



③国家試験合格後の処遇について

「国家試験合格後のEPA介護福祉士候補者の処遇」について質問したところ、「当施設で働き続けて欲しい」517件、「本人の意向による」62件、「当施設で働き続けて欲しいとは思わない」1件、「まだ決めていない」7件、「候補者により異なる」5件、「その他」0件という回答があった。（図1-8）

（図1-8）国家試験合格後の処遇について

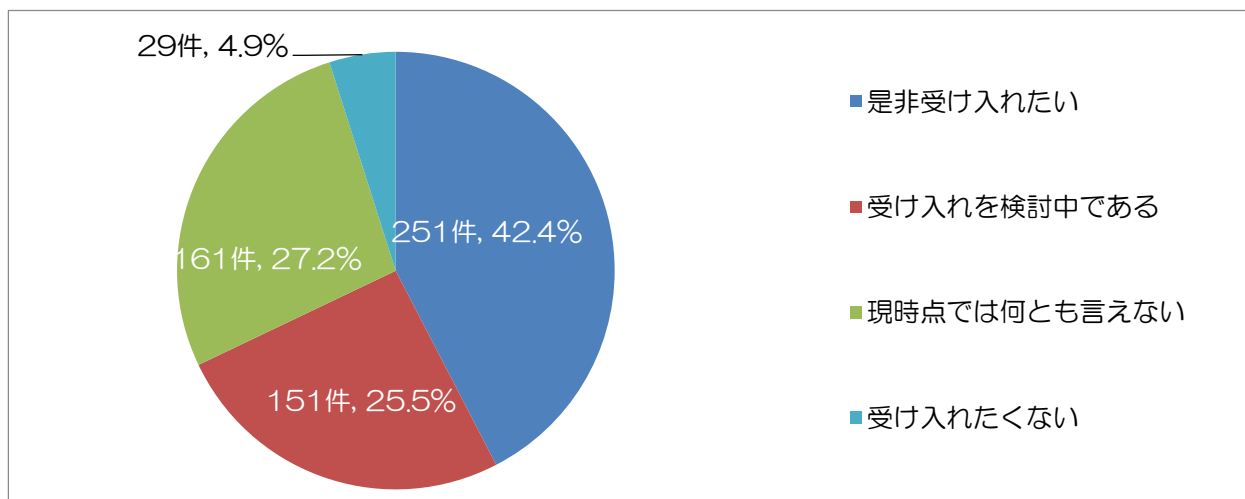


⁴ 候補者の受入れ目的について「職場の活性化のため」と回答した581件を母数としている。

④新たな EPA 介護福祉士候補者の受入れについて

「新たな EPA 介護福祉士候補者の受入れ」について質問したところ、「是非受け入れたい」251 件、「受け入れを検討中である」151 件、「現時点では何とも言えない」161 件、「受け入れたくない」29 件という回答があった。(図 1-9)

(図 1-9) 今後、新たな EPA 介護福祉士候補者の受入れについて

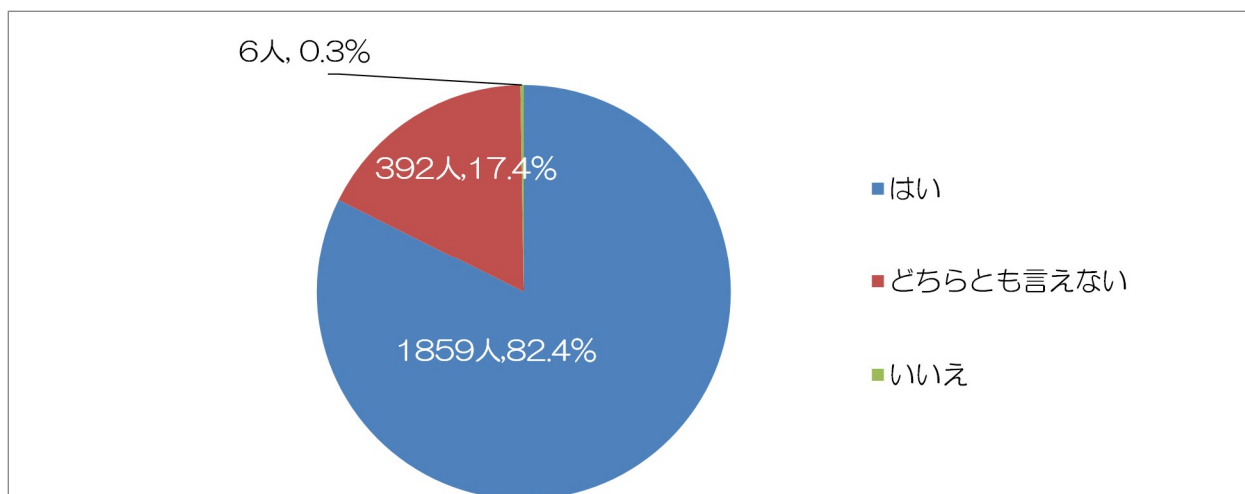


(4) EPA 介護福祉士候補者の職場適応について

①文化習慣、雇用慣行等の順応について

「文化習慣、雇用慣行等を理解し順応しているか」と質問したところ、「はい」1859 人、「どちらとも言えない」392 人、「いいえ」6 人という回答があった。(図 1-10)

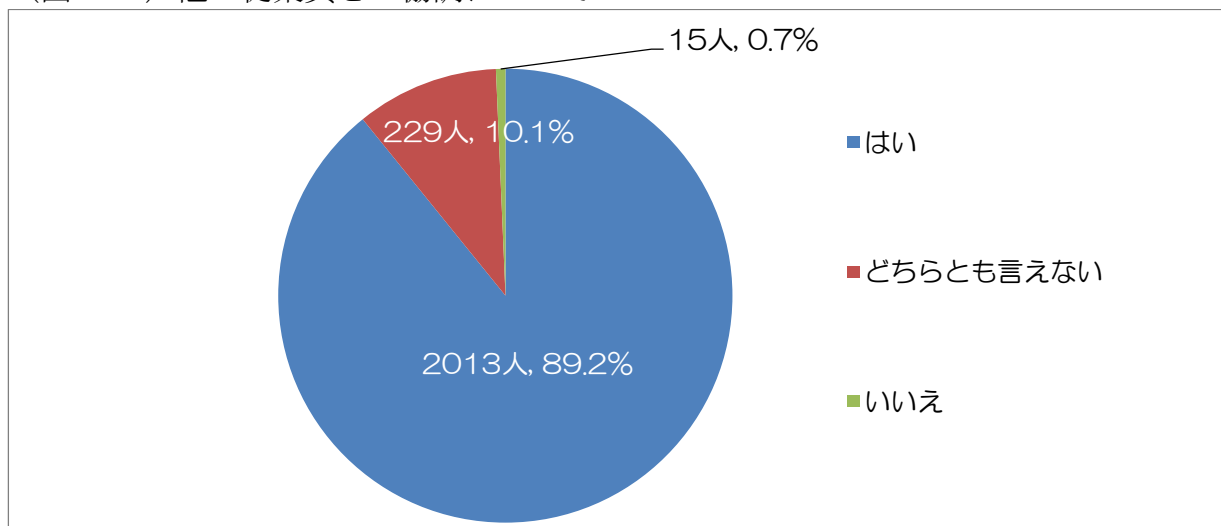
(図 1-10) 文化習慣、雇用慣行等の順応について



②従業員や職場への協調

「従業員と協調し、職場に溶け込んでいるか」と質問したところ、「はい」2013人、「どちらとも言えない」229人、「いいえ」15人という回答があった。(図 1-11)

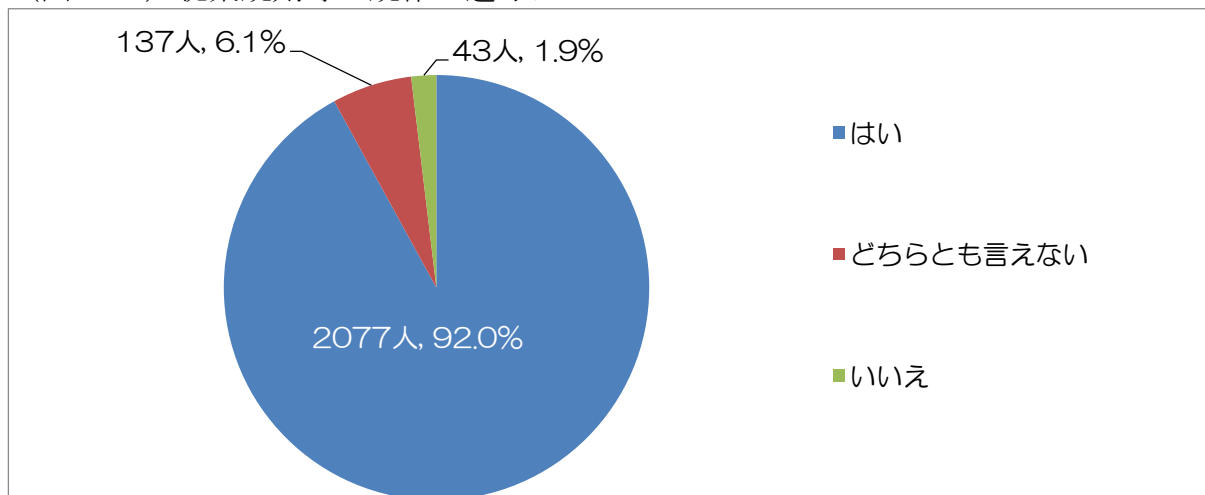
(図 1-11) 他の従業員との協調について



③就業規則等の規律の遵守について

「欠勤、遅刻等はなく、規律を遵守しているか」と質問したところ、「はい」2077人、「どちらとも言えない」137人、「いいえ」43人という回答があった。(図 1-12)

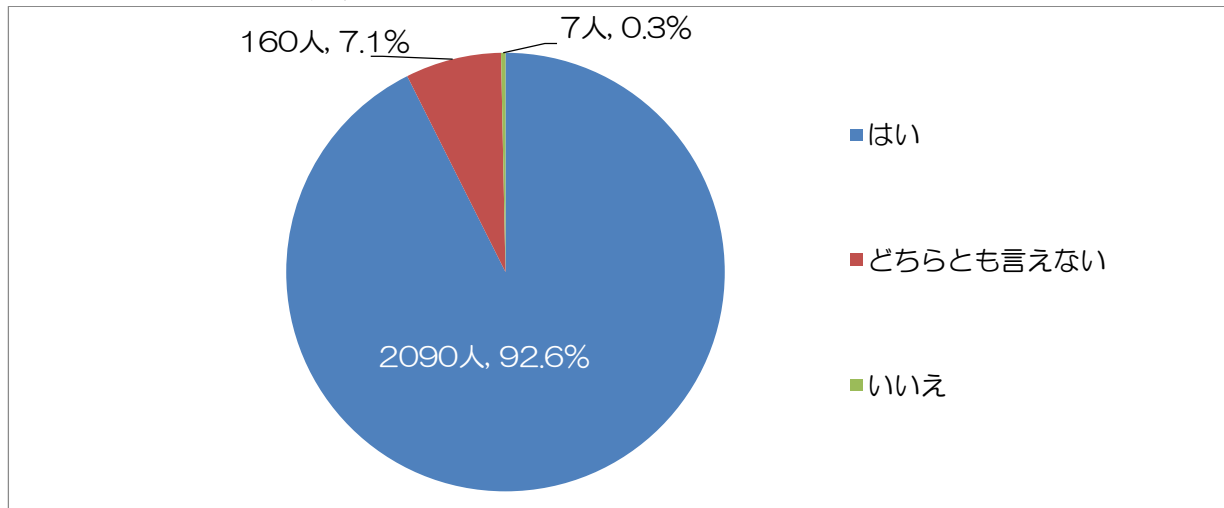
(図 1-12) 就業規則等の規律の遵守について



④精神的・経済的な自立について

「生活環境の変化、制約等の中で精神的・経済的に自立しているか」と質問したところ、「はい」2090人、「どちらとも言えない」160人、「いいえ」7人という回答があった。(図 1-13)

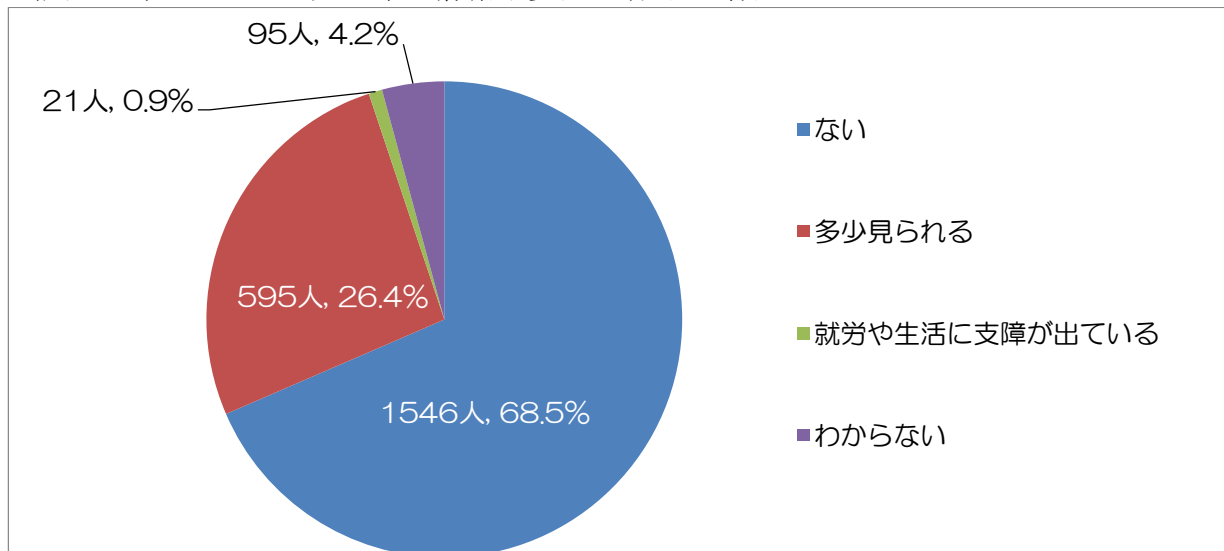
(図 1-13) 精神的・経済的な自立について



⑤ホームシック等の情緒不安定な様子の有無について

「EPA 介護福祉士候補者に、気分が落ち込む、ホームシック等、情緒不安定な様子はあるか」と質問したところ、「ない」1546人、「多少見られる」595人、「就労や生活に支障が出ている」21人、「わからない」95人という回答があった。(図 1-14)

(図 1-14) ホームシック等の情緒不安定な様子の有無について

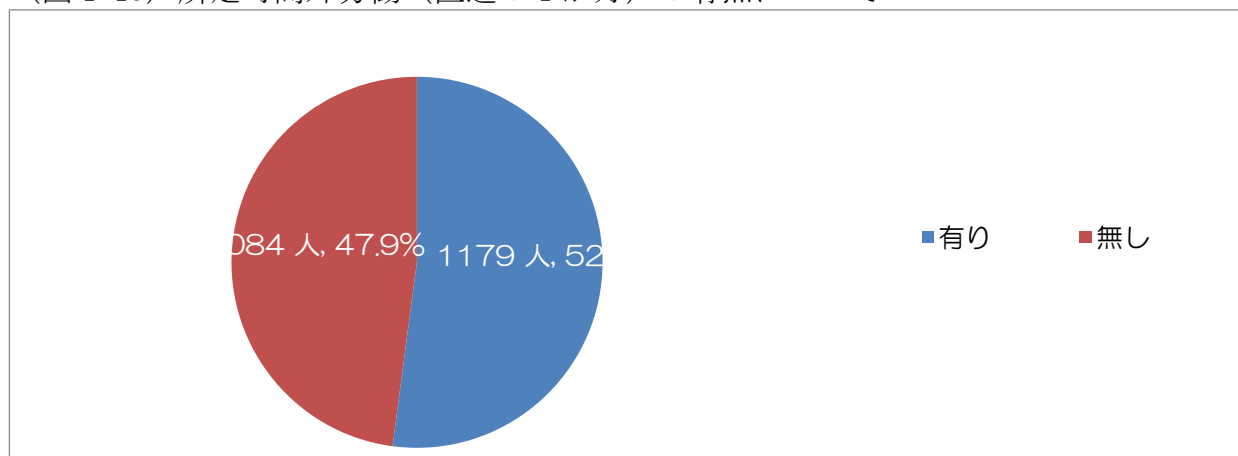


(5) 所定時間外労働（直近の1か月）の有無について⁵

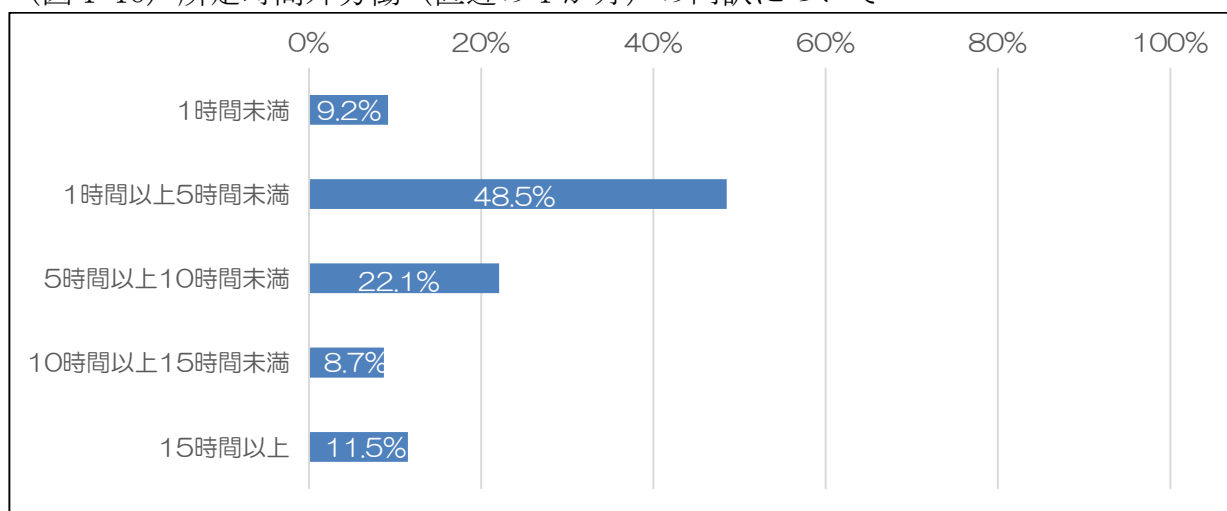
直近1か月の所定時間外労働の有無について質問したところ、「有り」1179人、「無し」1084人という回答があった。（図1-15）

また、「有り」と回答した場合、直近1か月の所定時間外労働の時間数について質問したところ、「1時間未満」109人、「1時間以上5時間未満」572人、「5時間以上10時間未満」260人、「10時間以上15時間未満」103人、「15時間以上」135人という回答があった。（図1-16）

（図1-15）所定時間外労働（直近の1か月）の有無について



（図1-16）所定時間外労働（直近の1か月）の内訳について



1 時間未満	109 人 (9.2%)
1 時間以上 5 時間未満	572 人 (48.5%)
5 時間以上 10 時間未満	260 人 (22.1%)
10 時間以上 15 時間未満	103 人 (8.7%)
15 時間以上	135 人 (11.5%)

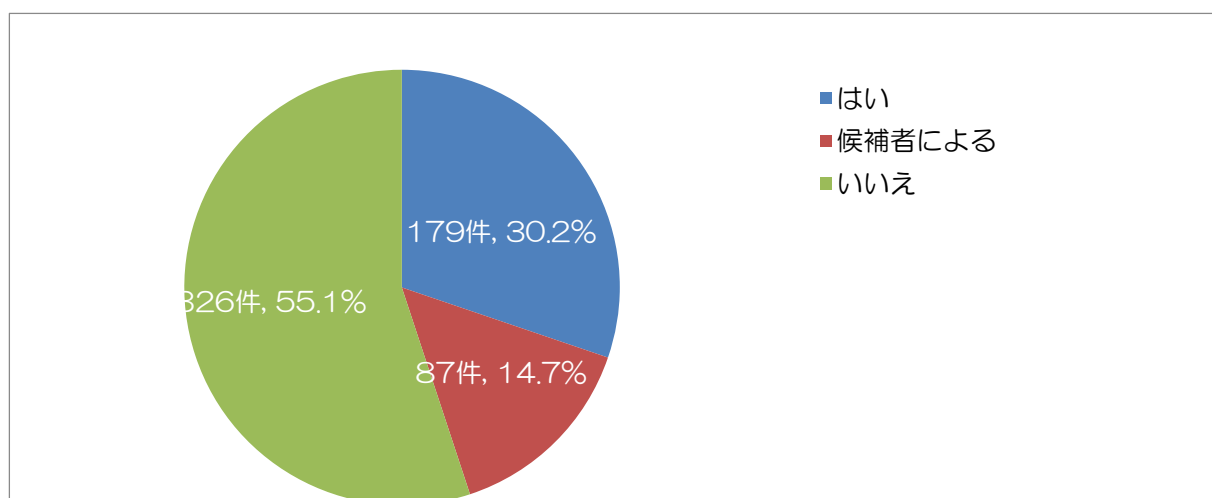
⁵ 今年度、就労実績のある産育休中・休職中の EPA 介護福祉士候補者を含めた数（2263 名）を母数として算出している。

(6) EPA 介護福祉士候補者の住居施設について⁶

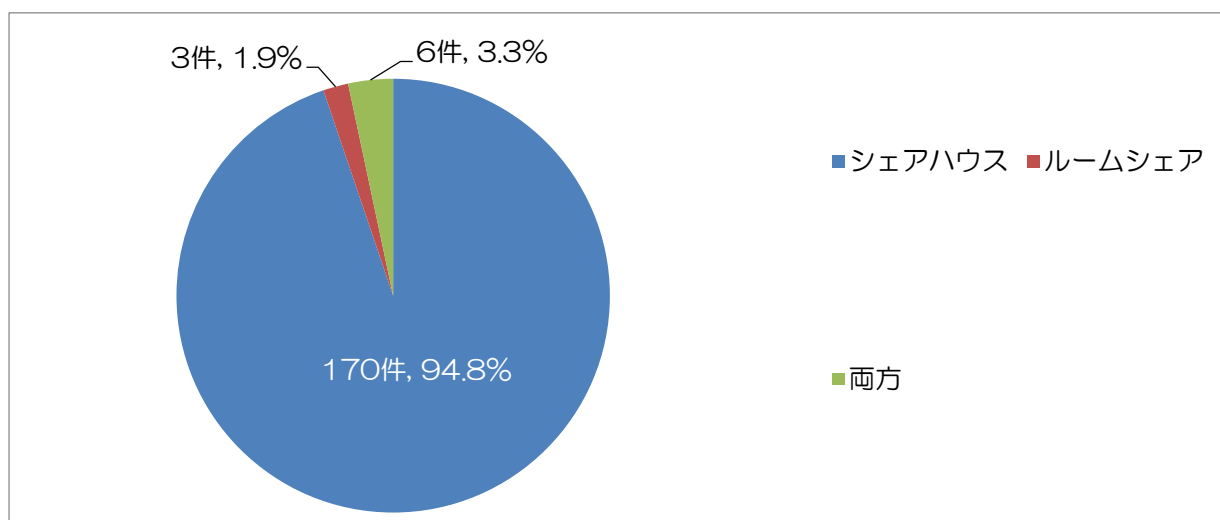
「住居施設」について、「他の EPA 介護福祉士候補者・EPA 介護福祉士と共同生活しているか」と質問したところ、「はい」179 件、「候補者による」87 件、「いいえ」326 件、という回答があった。(図 1-17)

また、共同生活をしていると回答した 179 件を対象に、「共同生活の形態とその割合」について質問をしたところ、「シェアハウス」170 件、「ルームシェア」3 件、「両方」6 件という回答があった。(図 1-18)

(図 1-17) 共同生活の状況について



(図 1-18) 共同生活の形態とその割合について

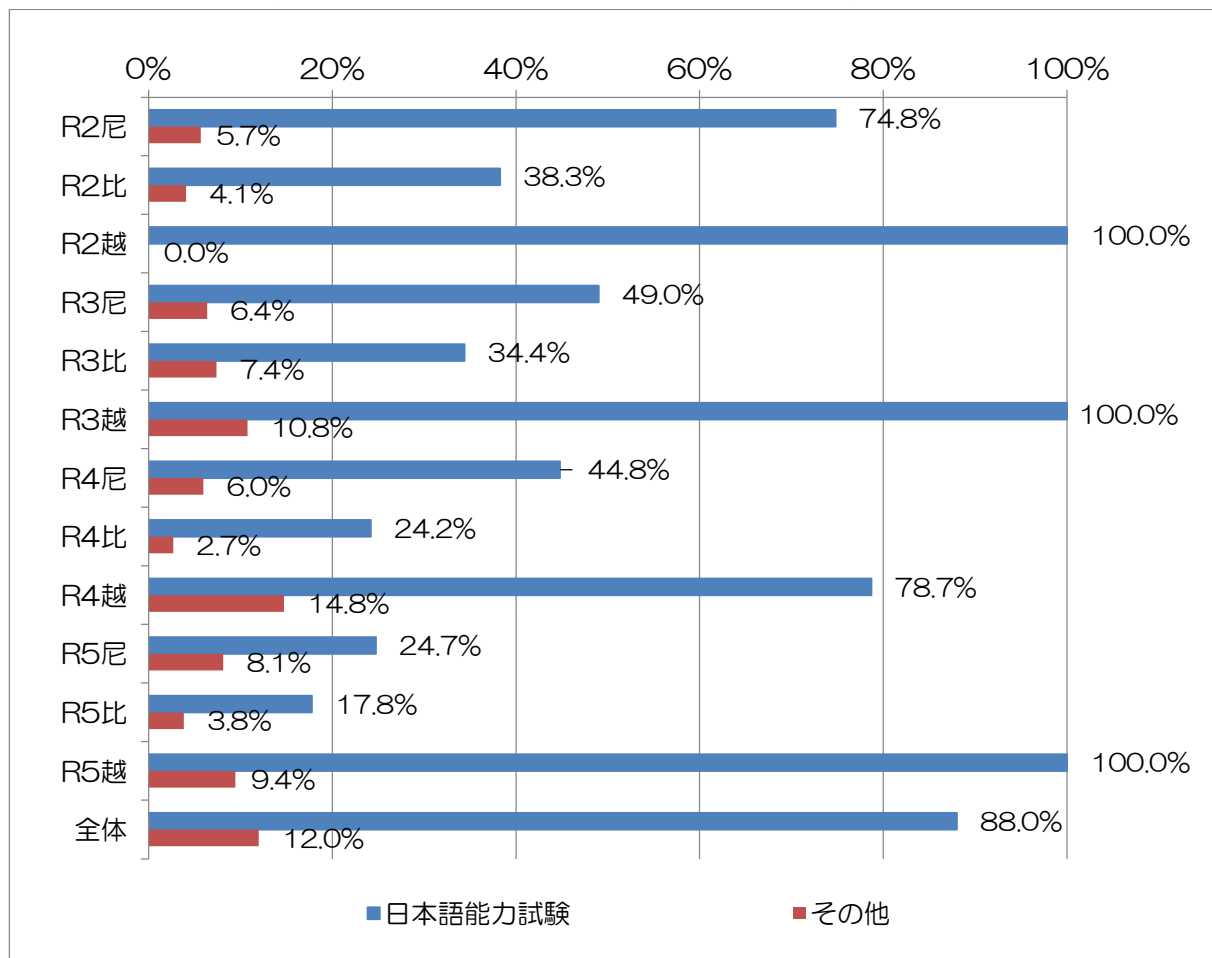


⁶ 本設問は施設ごとに伺っているため、施設数（592 件）を母数としている。

(7) EPA 介護福祉士候補者が有する資格について⁷

「EPA 介護福祉士候補者の有する資格」について質問したところ、「日本語能力試験」1114 人、「その他」152 人という回答があった。(図 1-18)

(図 1-18) EPA 介護福祉士候補者が有する資格について (複数回答)



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体 ⁸
日本語能力試験	184 人 (74.8%)	75 人 (38.3%)	11 人 (100.0%)	123 人 (49.0%)	65 人 (34.4%)	158 人 (100.0%)	120 人 (44.8%)	45 人 (24.2%)	96 人 (78.7%)	73 人 (24.7%)	37 人 (17.8%)	127 人 (100.0%)	1114 人 (88.0%)
その他 ⁹	14 人 (5.7%)	8 人 (4.1%)	0 人 (0.0%)	16 人 (6.4%)	14 人 (7.4%)	17 人 (10.8%)	16 人 (6.0%)	5 人 (2.7%)	18 人 (14.8%)	24 人 (8.1%)	8 人 (3.8%)	12 人 (9.4%)	152 人 (12.0%)

⁷ 越の EPA 介護福祉士候補者については、N3 を入国要件としているが、R4 年度入国者については新型コロナウイルス感染症の影響により日本語能力試験を受験できず N3 相当とみなし入国した者がいるため、日本語能力試験の取得状況が 100% ではない。

⁸ 候補者が有する資格について「あり (資格がある)」と回答した 1266 件を母数としている。

⁹ その他として「J TEST」「介護福祉士実務者研修」「母国での看護師資格」「認知症介護基礎研修」等の回答があった。

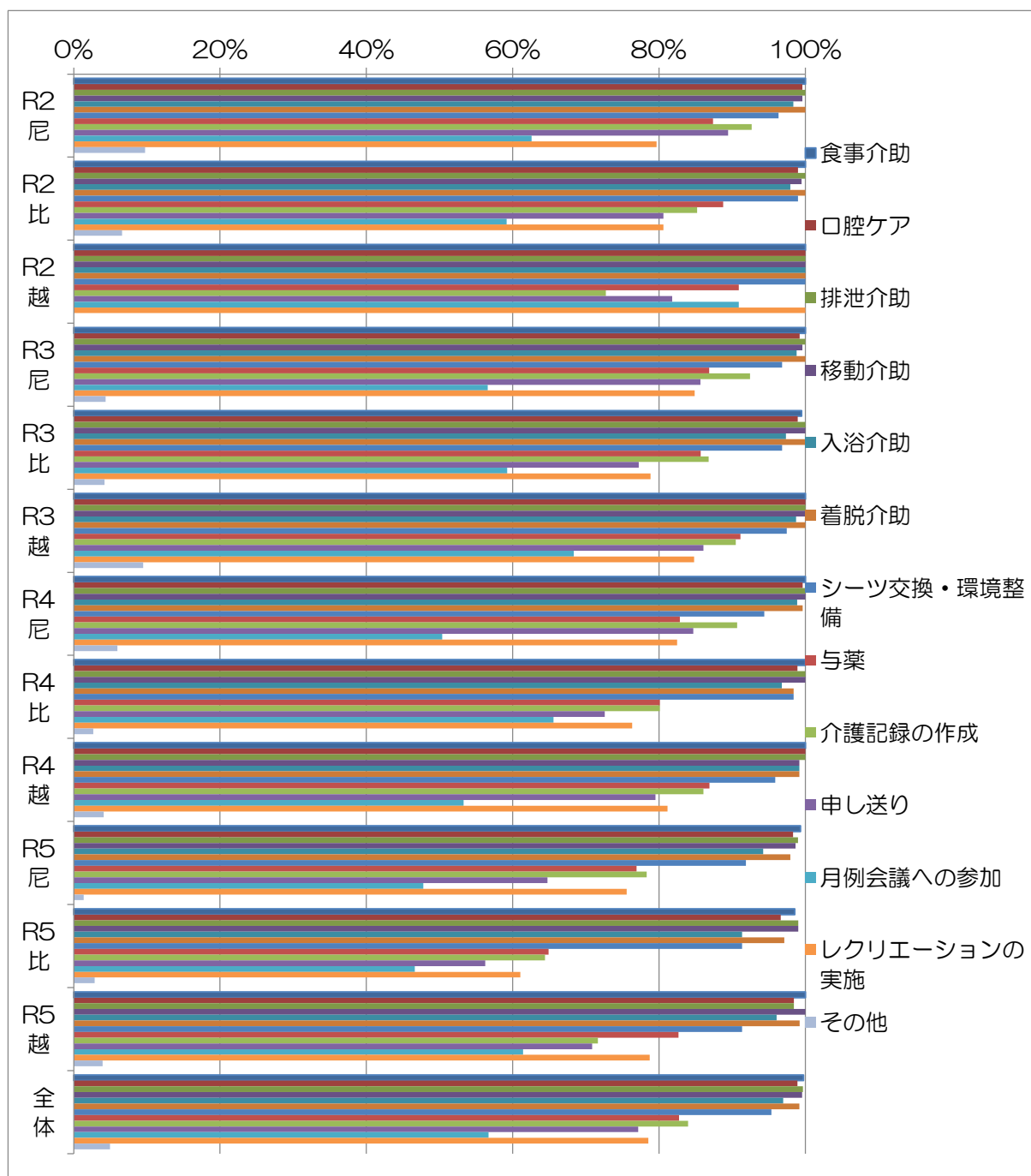
3. 研修責任者への質問（EPA 介護福祉士候補者について、研修責任者が回答）

(1) EPA 介護福祉士候補者の業務について

①EPA 介護福祉士候補者が行っている業務の状況について

「EPA 介護福祉士候補者の現在行っている業務の状況」について質問したところ、95%以上の EPA 介護福祉士候補者が「食事介助」、「口腔ケア」、「排泄介助」、「移動介助」、「入浴介助」、「着脱介助」、「シーツ交換・環境整備」を行っていた。（図 2-1）

（図 2-1）EPA 介護福祉士候補者が行っている業務について（複数回答）



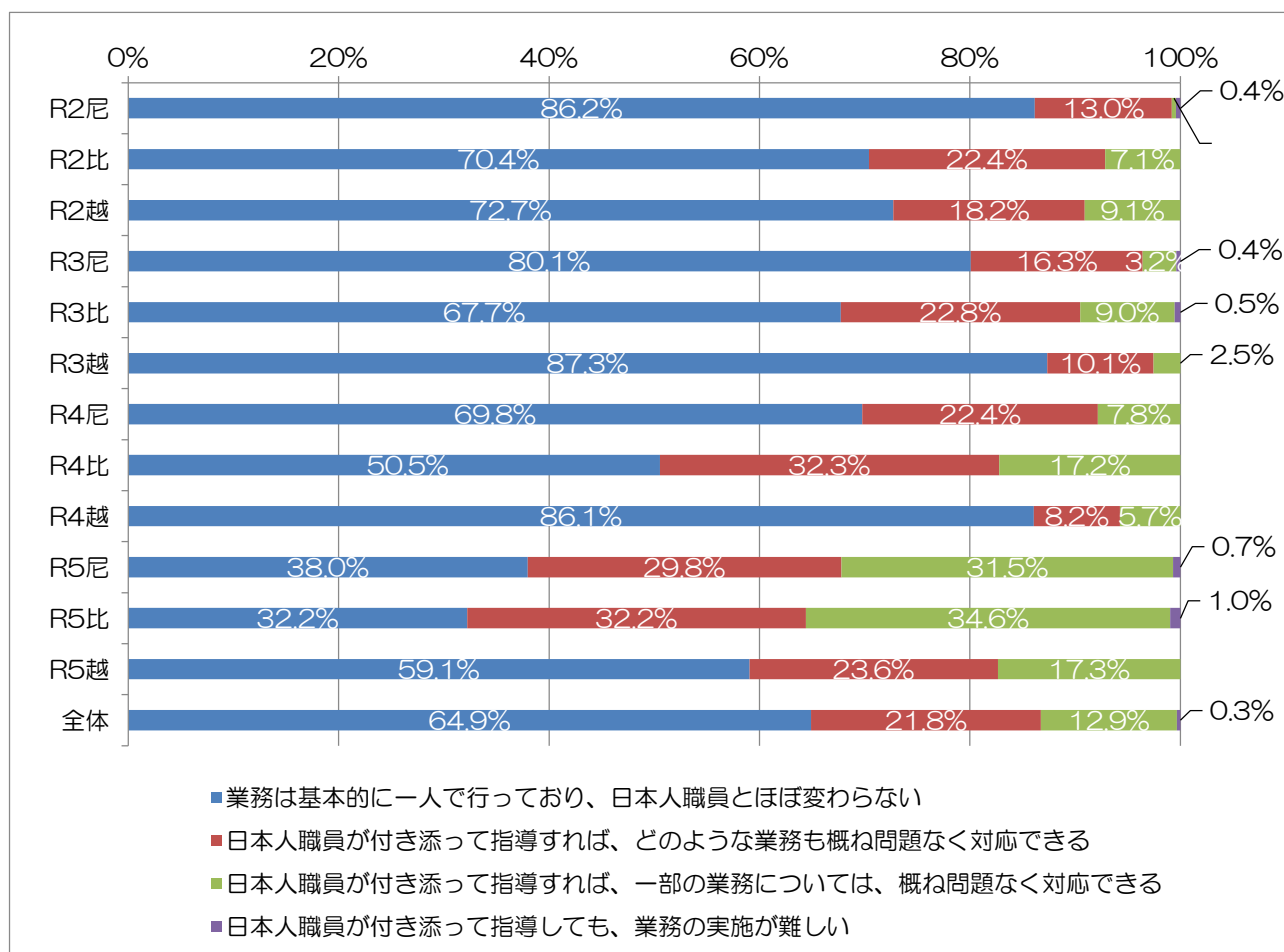
項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
食事介助	246 人 (100.0%)	196 人 (100.0%)	11 人 (100.0%)	251 人 (100.0%)	188 人 (99.5%)	158 人 (100.0%)	268 人 (100.0%)	186 人 (100.0%)	122 人 (100.0%)	293 人 (99.3%)	205 人 (98.6%)	127 人 (100.0%)	2251 人 (99.7%)
口腔ケア	245 人 (99.6%)	194 人 (99.0%)	11 人 (100.0%)	249 人 (99.2%)	187 人 (98.9%)	158 人 (100.0%)	267 人 (99.6%)	184 人 (98.9%)	122 人 (100.0%)	290 人 (98.3%)	201 人 (96.6%)	125 人 (98.4%)	2233 人 (98.9%)
排泄介助	246 人 (100.0%)	196 人 (100.0%)	11 人 (100.0%)	251 人 (100.0%)	189 人 (100.0%)	158 人 (100.0%)	268 人 (100.0%)	186 人 (100.0%)	122 人 (100.0%)	292 人 (99.0%)	206 人 (99.0%)	125 人 (98.4%)	2250 人 (99.7%)
移動介助	245 人 (99.6%)	195 人 (99.5%)	11 人 (100.0%)	250 人 (99.6%)	189 人 (100.0%)	158 人 (100.0%)	268 人 (100.0%)	186 人 (100.0%)	121 人 (99.2%)	291 人 (98.6%)	206 人 (99.0%)	127 人 (100.0%)	2247 人 (99.6%)
入浴介助	242 人 (98.4%)	192 人 (98.0%)	11 人 (100.0%)	248 人 (98.8%)	184 人 (97.4%)	156 人 (98.7%)	265 人 (98.9%)	180 人 (96.8%)	121 人 (99.2%)	278 人 (94.2%)	190 人 (91.3%)	122 人 (96.1%)	2189 人 (97.0%)
着脱介助	246 人 (100.0%)	196 人 (100.0%)	11 人 (100.0%)	251 人 (100.0%)	189 人 (100.0%)	158 人 (100.0%)	267 人 (99.6%)	183 人 (98.4%)	121 人 (99.2%)	289 人 (98.0%)	202 人 (97.1%)	126 人 (99.2%)	2239 人 (99.2%)
シーツ交換・環境	237 人 (96.3%)	194 人 (99.0%)	11 人 (100.0%)	243 人 (96.8%)	183 人 (96.8%)	154 人 (97.5%)	253 人 (94.4%)	183 人 (98.4%)	117 人 (95.9%)	271 人 (91.9%)	190 人 (91.3%)	116 人 (91.3%)	2152 人 (95.3%)
与薬	215 人 (87.4%)	174 人 (88.8%)	10 人 (90.9%)	218 人 (86.9%)	162 人 (85.7%)	144 人 (91.1%)	222 人 (82.8%)	149 人 (80.1%)	106 人 (86.9%)	227 人 (76.9%)	135 人 (64.9%)	105 人 (82.7%)	1867 人 (82.7%)
記録作成	228 人 (92.7%)	167 人 (85.2%)	8 人 (72.7%)	232 人 (92.4%)	164 人 (86.8%)	143 人 (90.5%)	243 人 (90.7%)	149 人 (80.1%)	105 人 (86.1%)	231 人 (78.3%)	134 人 (64.4%)	91 人 (71.7%)	1895 人 (84.0%)
申し送り	220 人 (89.4%)	158 人 (80.6%)	9 人 (81.8%)	215 人 (85.7%)	146 人 (77.2%)	136 人 (86.1%)	227 人 (84.7%)	135 人 (72.6%)	97 人 (79.5%)	191 人 (64.7%)	117 人 (56.3%)	90 人 (70.9%)	1741 人 (77.1%)
会議参加	154 人 (62.6%)	116 人 (59.2%)	10 人 (90.9%)	142 人 (56.6%)	112 人 (59.3%)	108 人 (68.4%)	135 人 (50.4%)	122 人 (65.6%)	65 人 (53.3%)	141 人 (47.8%)	97 人 (46.6%)	78 人 (61.4%)	1280 人 (56.7%)
レク実施	196 人 (79.7%)	158 人 (80.6%)	11 人 (100.0%)	213 人 (84.9%)	149 人 (78.8%)	134 人 (84.8%)	221 人 (82.5%)	142 人 (76.3%)	99 人 (81.1%)	223 人 (75.6%)	127 人 (61.1%)	100 人 (78.7%)	1773 人 (78.6%)
その他 ¹⁰	24 人 (9.8%)	13 人 (6.6%)	0 人 (0.0%)	11 人 (4.4%)	8 人 (4.2%)	15 人 (9.5%)	16 人 (6.0%)	5 人 (2.7%)	5 人 (4.1%)	4 人 (1.4%)	6 人 (2.9%)	5 人 (3.9%)	112 人 (5.0%)

②EPA 介護福祉士候補者が行っている業務の水準について

「EPA 介護福祉士候補者が行っている業務の水準」について質問したところ、「業務は基本的に一人で行っており、日本人職員とほぼ変わらない」1465 人、「日本人職員が付き添って指導すれば、どのような業務も概ね問題なく対応できる」493 人、「日本人職員が付き添って指導すれば、一部の業務については、概ね問題なく対応できる」292 人、「日本人職員が付き添って指導しても、業務の実施が難しい」7 人という回答があった。(図 2-2)

¹⁰ その他の回答内容として、「委員会活動」「居室担当」「死後処置」「行事計画作成」等の回答があった。

(図 2-2) EPA 介護福祉士候補者が行っている業務の水準について

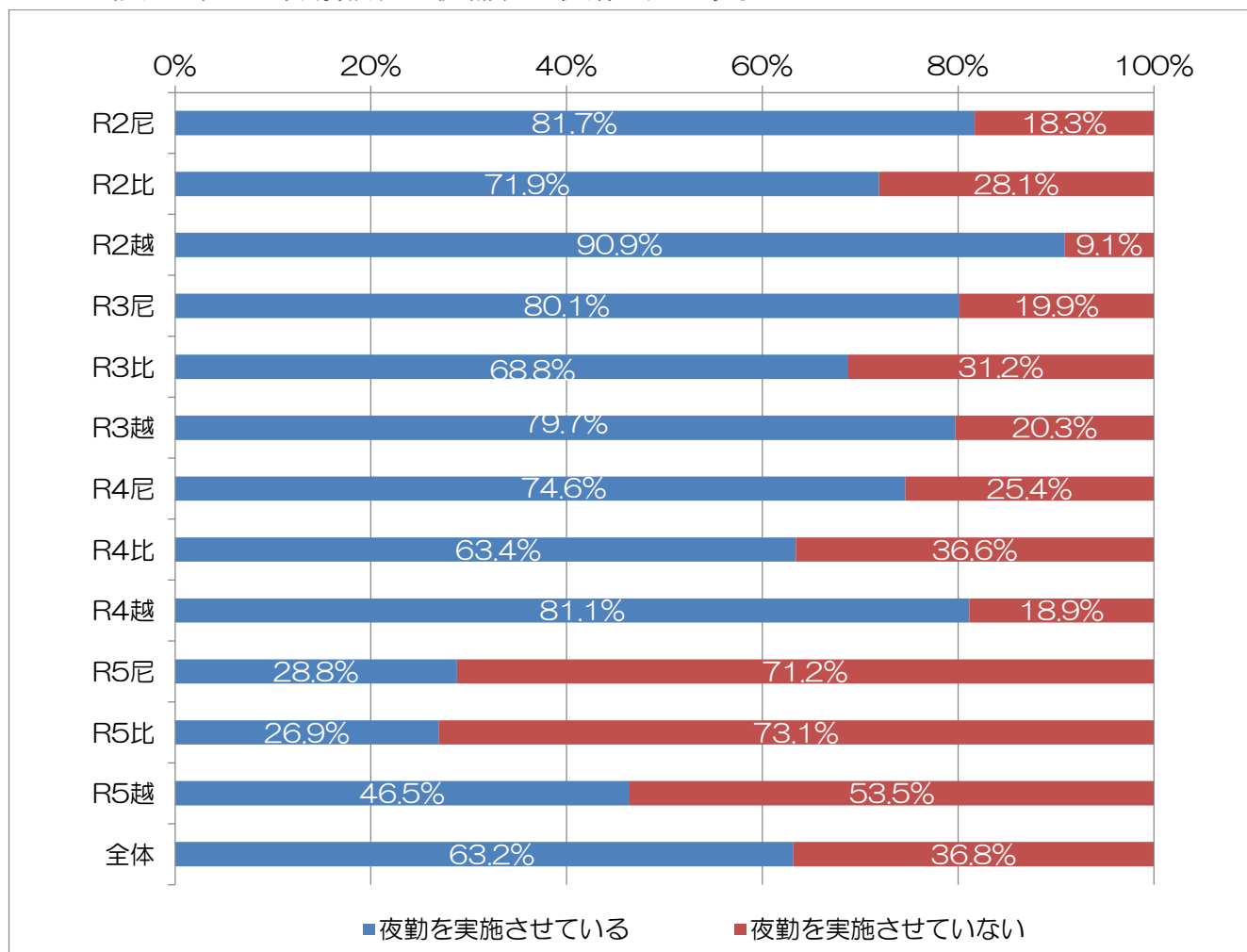


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
業務は基本的に一人で行っており、日本人職員とほぼ変わらない	212 人 (86.2%)	138 人 (70.4%)	8 人 (72.7%)	201 人 (80.1%)	128 人 (67.7%)	138 人 (87.3%)	187 人 (69.8%)	94 人 (50.5%)	105 人 (86.1%)	112 人 (38.0%)	67 人 (32.2%)	75 人 (59.1%)	1465 人 (64.9%)
日本人職員が付き添って指導すれば、どのような業務も概ね問題なく対応できる	32 人 (13.0%)	44 人 (22.4%)	2 人 (18.2%)	41 人 (16.3%)	43 人 (22.8%)	16 人 (10.1%)	60 人 (22.4%)	60 人 (32.3%)	10 人 (8.2%)	88 人 (29.8%)	67 人 (32.2%)	30 人 (23.6%)	493 人 (21.8%)
日本人職員が付き添って指導すれば、一部の業務については、概ね問題なく対応できる	1 人 (0.4%)	14 人 (7.1%)	1 人 (9.1%)	8 人 (3.2%)	17 人 (9.0%)	4 人 (2.5%)	21 人 (7.8%)	32 人 (17.2%)	7 人 (5.7%)	93 人 (31.5%)	72 人 (34.6%)	22 人 (17.3%)	292 人 (12.9%)
日本人職員が付き添って指導しても、業務の実施が難しい	1 人 (0.4%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.4%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.7%)	2 人 (1.0%)	0 人 (0.0%)	7 人 (0.3%)

③EPA 介護福祉士候補者の夜勤の実施状況について

「EPA 介護福祉士候補者の夜勤の実施状況」について質問したところ、「夜勤を実施させている」1426 人、「夜勤を実施させていない」831 人という回答があった。(図 2-3)

(図 2-3) EPA 介護福祉士候補者の夜勤の実施状況について



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
夜勤を実施させている	201 人 (81.7%)	141 人 (71.9%)	10 人 (90.9%)	201 人 (80.1%)	130 人 (68.8%)	126 人 (79.7%)	200 人 (74.6%)	118 人 (63.4%)	99 人 (81.1%)	85 人 (28.8%)	56 人 (26.9%)	59 人 (46.5%)	1426 人 (63.2%)
夜勤を実施させていない	45 人 (18.3%)	55 人 (28.1%)	1 人 (9.1%)	50 人 (19.9%)	59 人 (31.2%)	32 人 (20.3%)	68 人 (25.4%)	68 人 (36.6%)	23 人 (18.9%)	210 人 (71.2%)	152 人 (73.1%)	68 人 (53.5%)	831 人 (36.8%)

月間の平均夜勤実施回数

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
月間 回数	4.5	4.4	4.0	4.5	4.7	4.2	4.5	4.3	4.3	4.3	4.4	3.4	4.3

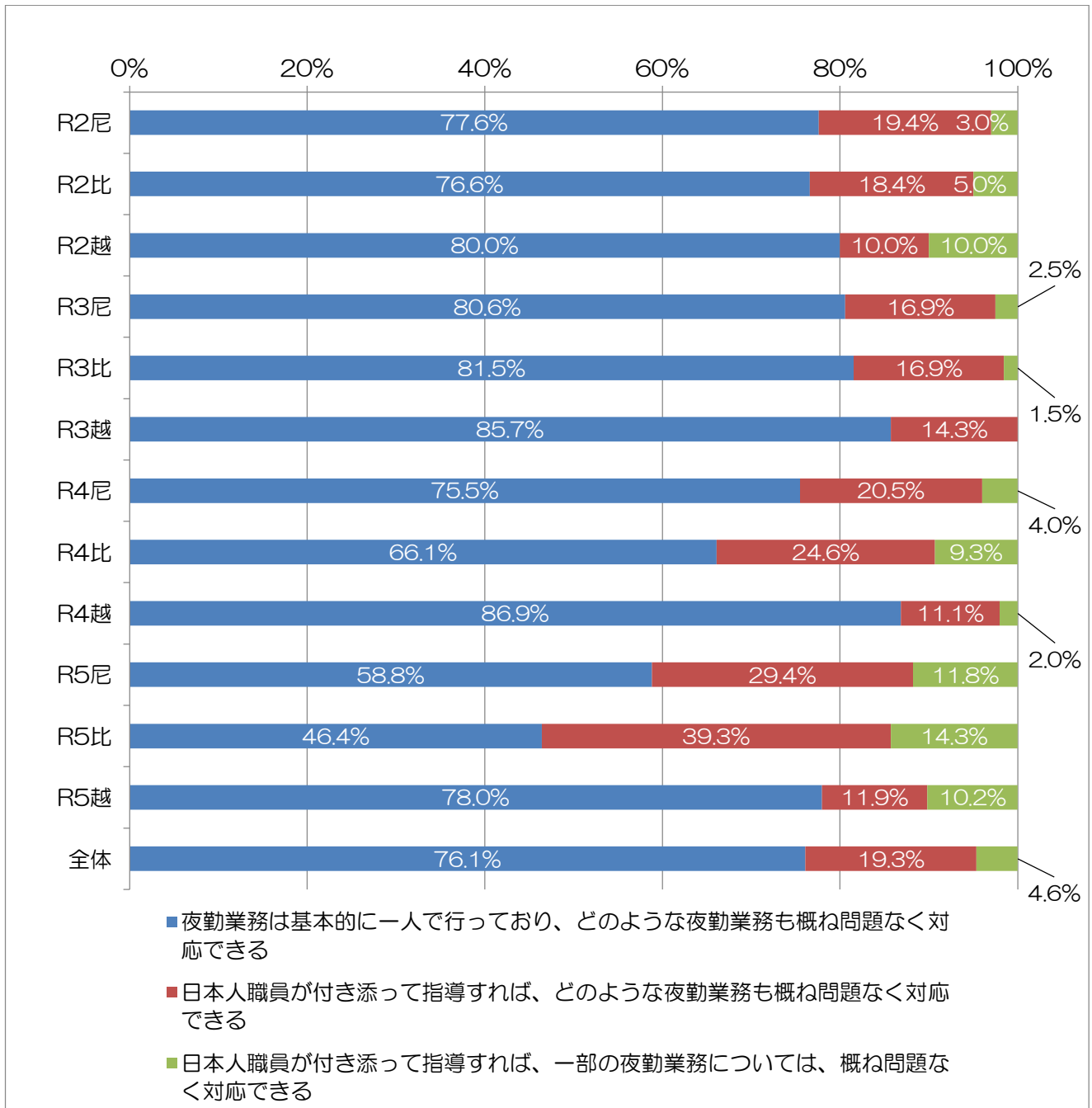
配属後、何か月経過後に夜勤を実施しているか

年度	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
配属直後～6 か月未満	14 人 (7.0%)	8 人 (5.7%)	0 人 (0.0%)	8 人 (4.0%)	5 人 (3.8%)	1 人 (0.8%)	4 人 (2.0%)	11 人 (9.3%)	3 人 (3.0%)	10 人 (11.8%)	8 人 (14.3%)	1 人 (1.7%)	73 人 (5.1%)
6 か月～12 か月未満	101 人 (50.2%)	65 人 (46.1%)	2 人 (20.0%)	120 人 (59.7%)	60 人 (46.2%)	60 人 (47.6%)	134 人 (67.0%)	66 人 (55.9%)	55 人 (55.6%)	74 人 (87.1%)	48 人 (85.7%)	41 人 (69.5%)	826 人 (57.9%)
12 か月～18 か月未満	58 人 (28.9%)	44 人 (31.2%)	5 人 (50.0%)	42 人 (20.9%)	43 人 (33.1%)	50 人 (39.7%)	51 人 (25.5%)	35 人 (29.7%)	37 人 (37.4%)	1 人 (1.2%)	0 人 (0.0%)	17 人 (28.8%)	383 人 (26.9%)
18 か月～24 か月未満	12 人 (6.0%)	8 人 (5.7%)	2 人 (20.0%)	12 人 (6.0%)	14 人 (10.8%)	8 人 (6.3%)	9 人 (4.5%)	6 人 (5.1%)	4 人 (4.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	75 人 (5.3%)
24 か月～30 か月未満	11 人 (5.5%)	14 人 (9.9%)	0 人 (0.0%)	15 人 (7.5%)	6 人 (4.6%)	7 人 (5.6%)	2 人 (1.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	55 人 (3.9%)
30 か月～36 か月未満	3 人 (1.5%)	1 人 (0.7%)	1 人 (10.0%)	4 人 (2.0%)	2 人 (1.5%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	11 人 (0.8%)
36 か月以上	2 人 (1.0%)	1 人 (0.7%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	3 人 (0.2%)

④EPA 介護福祉士候補者の夜勤の水準について

「EPA 介護福祉士候補者の夜勤の水準」について質問したところ、「夜勤は基本的に一人で行っており、どのような夜勤業務も概ね問題なく対応できる」1085 人、「日本人職員が付き添って指導すれば、どのような夜勤業務も概ね問題なく対応できる」275 人、「日本人職員が付き添って指導すれば、一部の夜勤業務については、概ね問題なく対応できる」66 人という回答があった。(図 2-4)

(図 2-4) EPA 介護福祉士候補者の夜勤の水準について

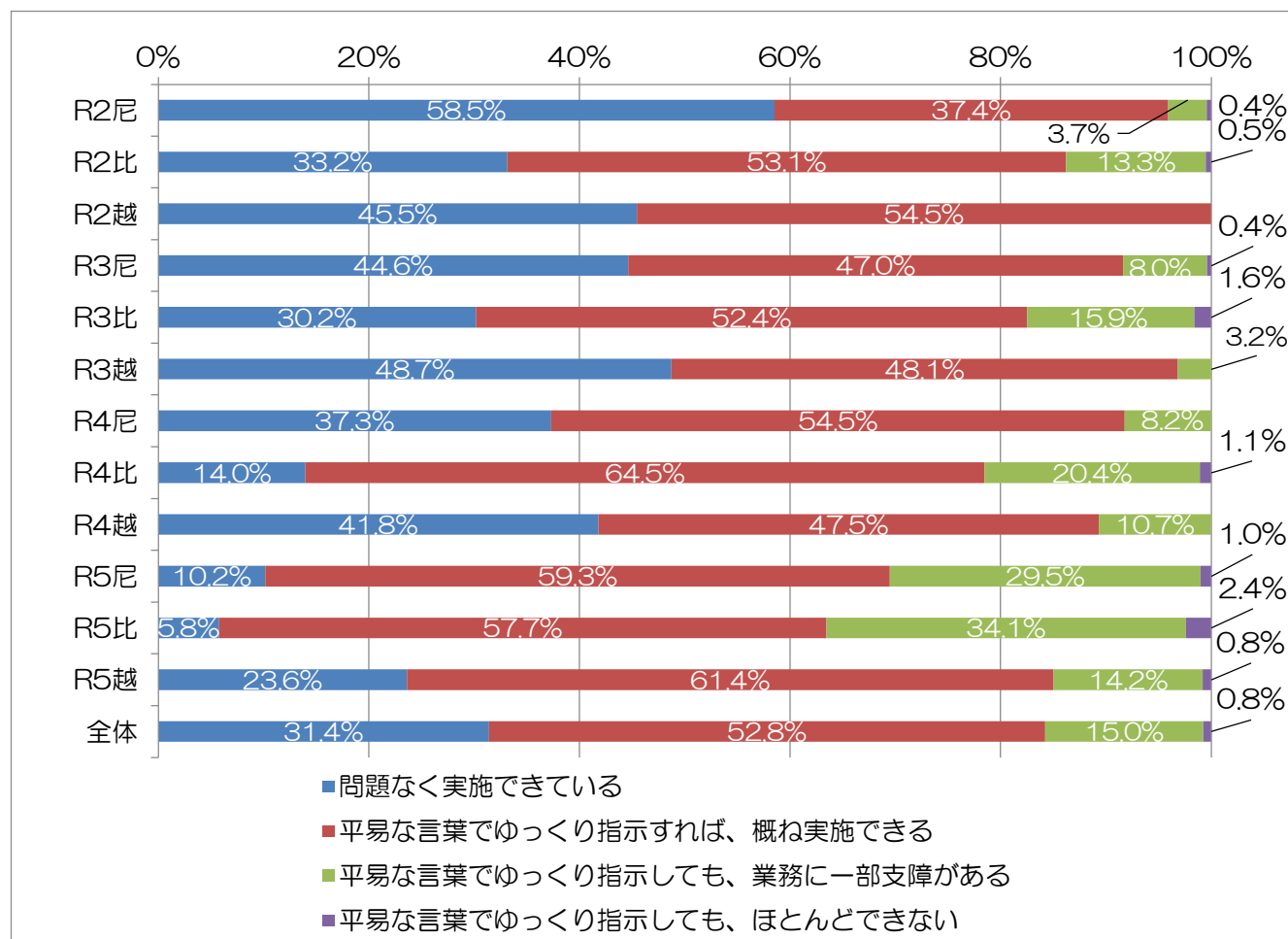


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
夜勤業務は基本的に一人で行っており、どのような夜勤業務も概ね問題なく対応できる	156 人 (77.6%)	108 人 (76.6%)	8 人 (80.0%)	162 人 (80.6%)	106 人 (81.5%)	108 人 (85.7%)	151 人 (75.5%)	78 人 (66.1%)	86 人 (86.9%)	50 人 (58.8%)	26 人 (46.4%)	46 人 (78.0%)	1085 人 (76.1%)
日本人職員が付き添って指導すれば、どのような夜勤業務も概ね問題なく対応できる	39 人 (19.4%)	26 人 (18.4%)	1 人 (10.0%)	34 人 (16.9%)	22 人 (16.9%)	18 人 (14.3%)	41 人 (20.5%)	29 人 (24.6%)	11 人 (11.1%)	25 人 (29.4%)	22 人 (39.3%)	7 人 (11.9%)	275 人 (19.3%)
日本人職員が付き添って指導すれば、一部の業務については、概ね問題なく対応できる	6 人 (3.0%)	7 人 (5.0%)	1 人 (10.0%)	5 人 (2.5%)	2 人 (1.5%)	0 人 (0.0%)	8 人 (4.0%)	11 人 (9.3%)	2 人 (2.0%)	10 人 (11.8%)	8 人 (14.3%)	6 人 (10.2%)	66 人 (4.6%)

⑤日本人職員からの指示（口頭）の理解度と指示の実施状況について

「日本人職員からの指示（口頭）の理解度と指示の実施状況」について質問したところ、
「問題なく実施できている」709 人、「平易な言葉でゆっくり話をすれば、概ね実施ができる」1192 人、「平易な言葉でゆっくり話をしても、業務に一部支障がある」339 人、
「平易な言葉でゆっくり指示しても、ほとんどできない」17 人という回答があった。
(図 2-5)

(図 2-5) 日本人職員からの指示（口頭）の理解度と指示の実施状況について

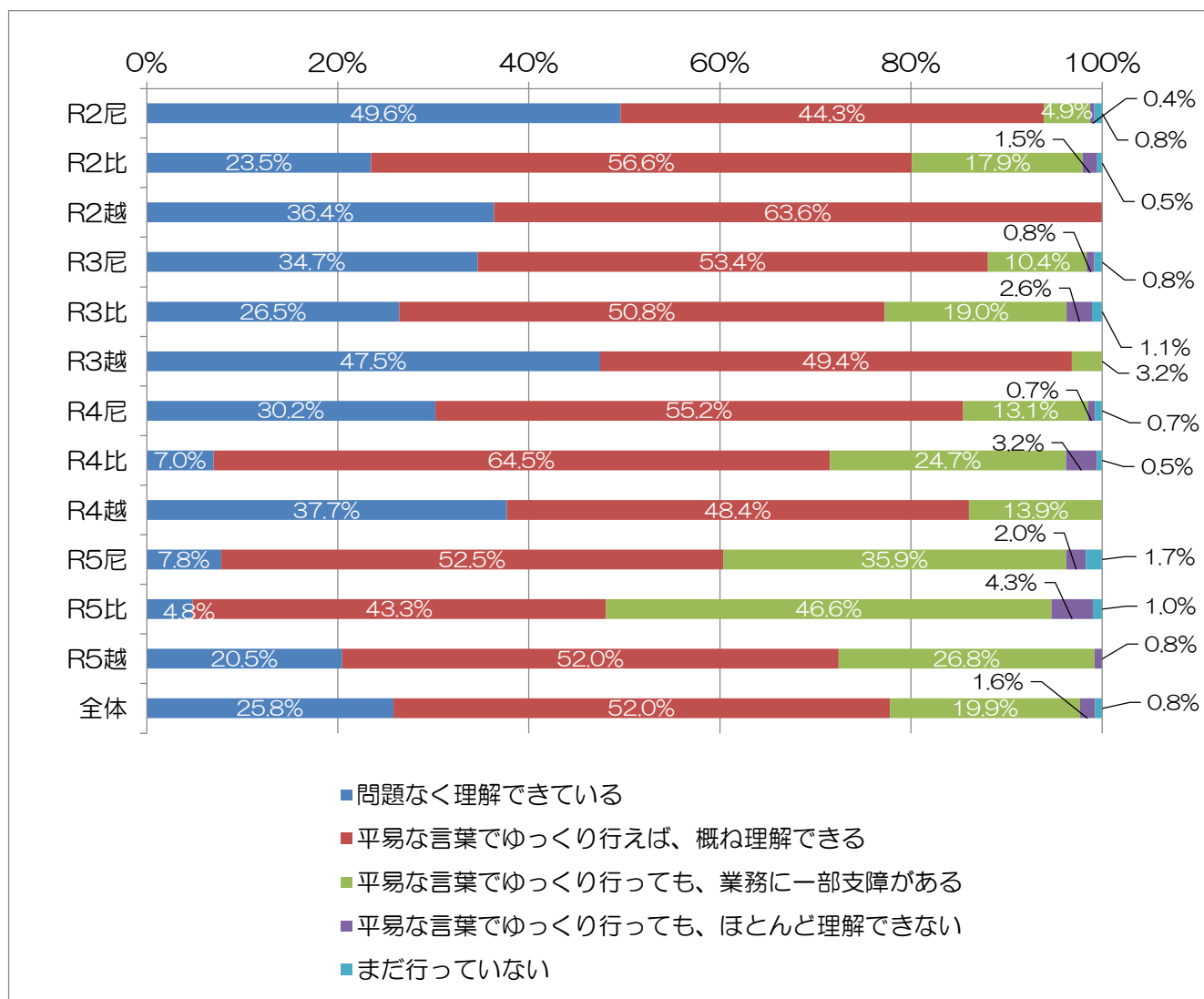


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
問題なく実施できている	144 人 (58.5%)	65 人 (33.2%)	5 人 (45.5%)	112 人 (44.6%)	57 人 (30.2%)	77 人 (48.7%)	100 人 (37.3%)	26 人 (14.0%)	51 人 (41.8%)	30 人 (10.2%)	12 人 (5.8%)	30 人 (23.6%)	709 人 (31.4%)
平易な言葉でゆっくり指示すれば、概ね実施できる	92 人 (37.4%)	104 人 (53.1%)	6 人 (54.5%)	118 人 (47.0%)	99 人 (52.4%)	76 人 (48.1%)	146 人 (54.5%)	120 人 (64.5%)	58 人 (47.5%)	175 人 (59.3%)	120 人 (57.7%)	78 人 (61.4%)	1192 人 (52.8%)
平易な言葉でゆっくり指示しても、業務に一部支障がある	9 人 (3.7%)	26 人 (13.3%)	0 人 (0.0%)	20 人 (8.0%)	30 人 (15.9%)	5 人 (3.2%)	22 人 (8.2%)	38 人 (20.4%)	13 人 (10.7%)	87 人 (29.5%)	71 人 (34.1%)	18 人 (14.2%)	339 人 (15.0%)
平易な言葉でゆっくり指示しても、ほとんどできない	1 人 (0.4%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.4%)	3 人 (1.6%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	2 人 (1.1%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.0%)	5 人 (2.4%)	1 人 (0.8%)	17 人 (0.8%)

⑥引き継ぎ・申し送りの理解状況について

「引き継ぎ・申し送りの理解状況」について質問したところ、「問題なく理解できている」583人、「平易な言葉でゆっくり行えば、概ね理解できる」1173人、「平易な言葉でゆっくり行っても、業務に一部支障がある」449人、「平易な言葉でゆっくり行っても、ほとんど理解できない」35人、「まだ行っていない」17人という回答があった。(図2-6)

(図2-6) 引き継ぎ・申し送りの理解状況について

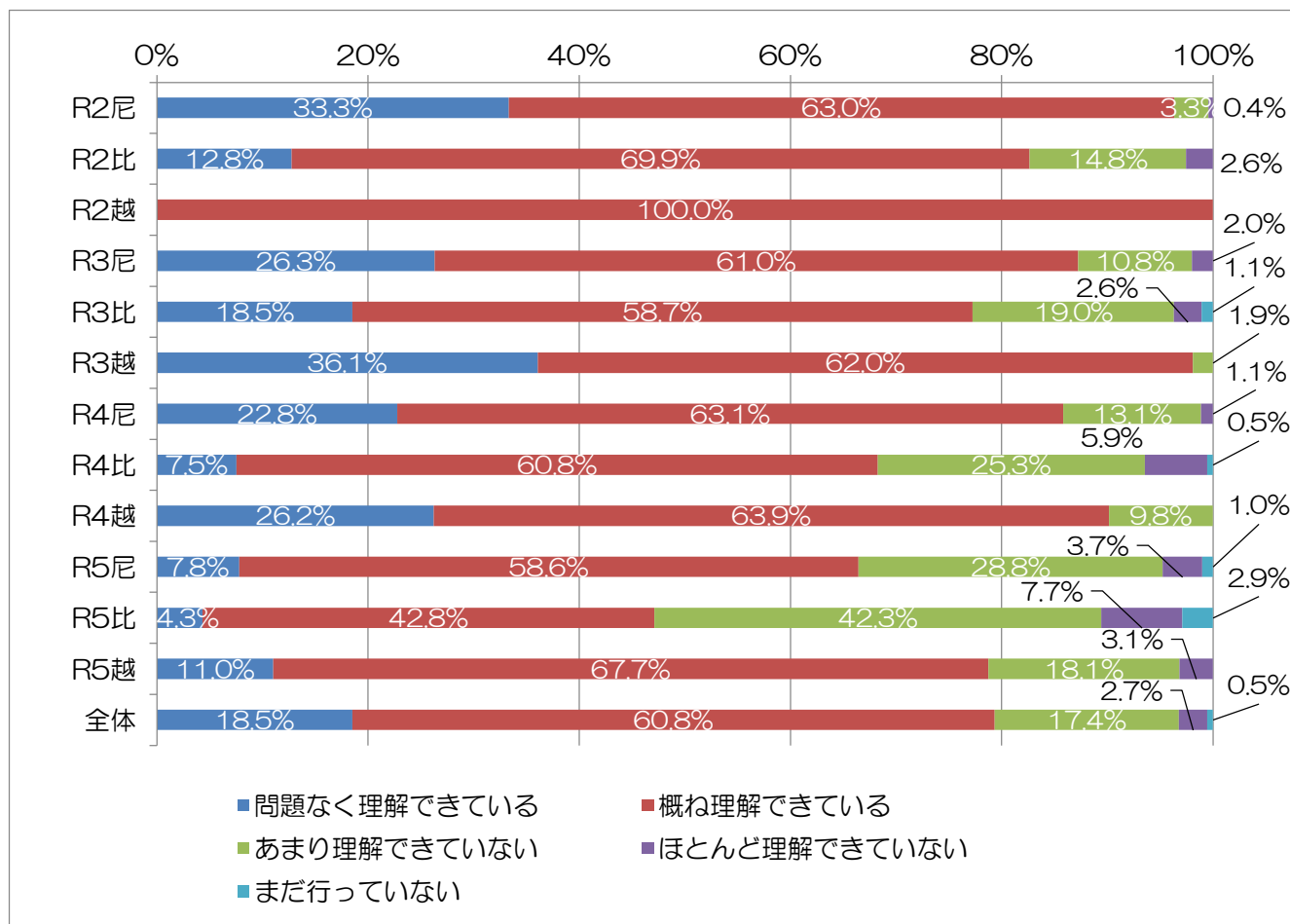


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
問題なく理解できている	122 人 (49.6%)	46 人 (23.5%)	4 人 (36.4%)	87 人 (34.7%)	50 人 (26.5%)	75 人 (47.5%)	81 人 (30.2%)	13 人 (7.0%)	46 人 (37.7%)	23 人 (7.8%)	10 人 (4.8%)	26 人 (20.5%)	583 人 (25.8%)
平易な言葉でゆっくり行えば、概ね理解できる	109 人 (44.3%)	111 人 (56.6%)	7 人 (63.6%)	134 人 (53.4%)	96 人 (50.8%)	78 人 (49.4%)	148 人 (55.2%)	120 人 (64.5%)	59 人 (48.4%)	155 人 (52.5%)	90 人 (43.3%)	66 人 (52.0%)	1173 人 (52.0%)
平易な言葉でゆっくり行っても、業務に一部支障がある	12 人 (4.9%)	35 人 (17.9%)	0 人 (0.0%)	26 人 (10.4%)	36 人 (19.0%)	5 人 (3.2%)	35 人 (13.1%)	46 人 (24.7%)	17 人 (13.9%)	106 人 (35.9%)	97 人 (46.6%)	34 人 (26.8%)	449 人 (19.9%)
平易な言葉でゆっくり行っても、ほとんど理解できない	1 人 (0.4%)	3 人 (1.5%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.8%)	5 人 (2.6%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.7%)	6 人 (3.2%)	0 人 (0.0%)	6 人 (2.0%)	9 人 (4.3%)	1 人 (0.8%)	35 人 (1.6%)
まだ行っていない	2 人 (0.8%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.8%)	2 人 (1.1%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.7%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	5 人 (1.7%)	2 人 (1.0%)	0 人 (0.0%)	17 人 (0.8%)

⑦業務マニュアル等の記載内容に関する理解状況について

「業務マニュアル等の記載内容に関する理解」について質問したところ、「問題なく理解できている」418人、「概ね理解できている」1373人、「あまり理解できていない」393人、「ほとんど理解できていない」61人、「まだ行っていない」12人という回答があった。(図2-7)

(図2-7) 業務マニュアル等の記載内容に関する理解状況について



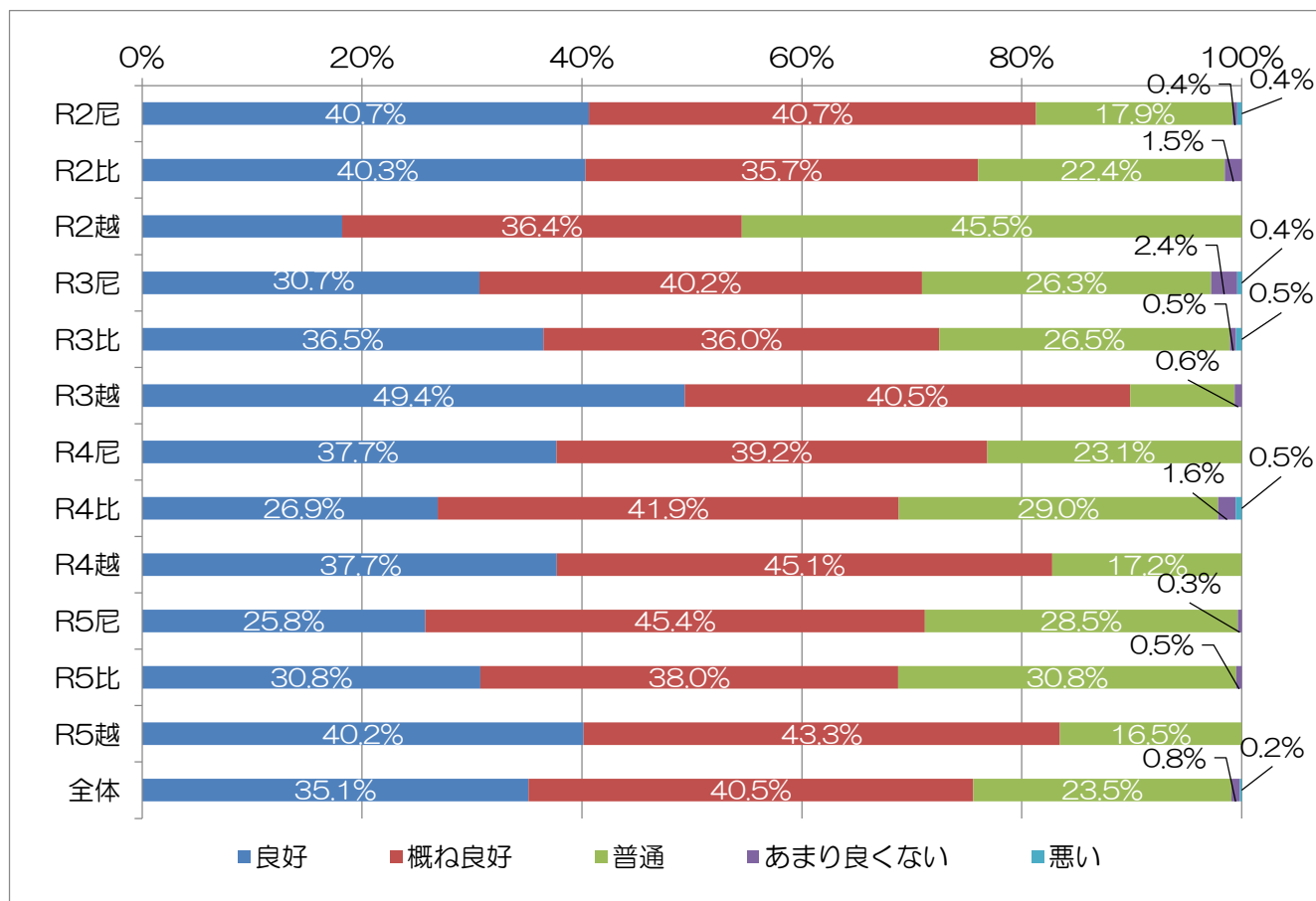
項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
問題なく理解できている	82 人 (33.3%)	25 人 (12.8%)	0 人 (0.0%)	66 人 (26.3%)	35 人 (18.5%)	57 人 (36.1%)	61 人 (22.8%)	14 人 (7.5%)	32 人 (26.2%)	23 人 (7.8%)	9 人 (4.3%)	14 人 (11.0%)	418 人 (18.5%)
概ね理解できている	155 人 (63.0%)	137 人 (69.9%)	11 人 (100.0%)	153 人 (61.0%)	111 人 (58.7%)	98 人 (62.0%)	169 人 (63.1%)	113 人 (60.8%)	78 人 (63.9%)	173 人 (58.6%)	89 人 (42.8%)	86 人 (67.7%)	1373 人 (60.8%)
あまり理解できていない	8 人 (3.3%)	29 人 (14.8%)	0 人 (0.0%)	27 人 (10.8%)	36 人 (19.0%)	3 人 (1.9%)	35 人 (13.1%)	47 人 (25.3%)	12 人 (9.8%)	85 人 (28.8%)	88 人 (42.3%)	23 人 (18.1%)	393 人 (17.4%)
ほとんど理解できていない	1 人 (0.4%)	5 人 (2.6%)	0 人 (0.0%)	5 人 (2.0%)	5 人 (2.6%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.1%)	11 人 (5.9%)	0 人 (0.0%)	11 人 (3.7%)	16 人 (7.7%)	4 人 (3.1%)	61 人 (2.7%)
まだ行っていない	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	2 人 (1.1%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.0%)	6 人 (2.9%)	0 人 (0.0%)	12 人 (0.5%)

⑧EPA 介護福祉士候補者を受け入れたことに対する利用者や家族からの反応について

「EPA 介護福祉士候補者を受け入れたことに対する利用者や家族からの反応」について質問したところ、「良好」793 人、「概ね良好」913 人、「普通」530 人、「あまり良くない」17 人、「悪い」4 人という回答があった。(図 2-8)

(図 2-8)

EPA 介護福祉士候補者を受け入れたことに対する利用者や家族からの反応について

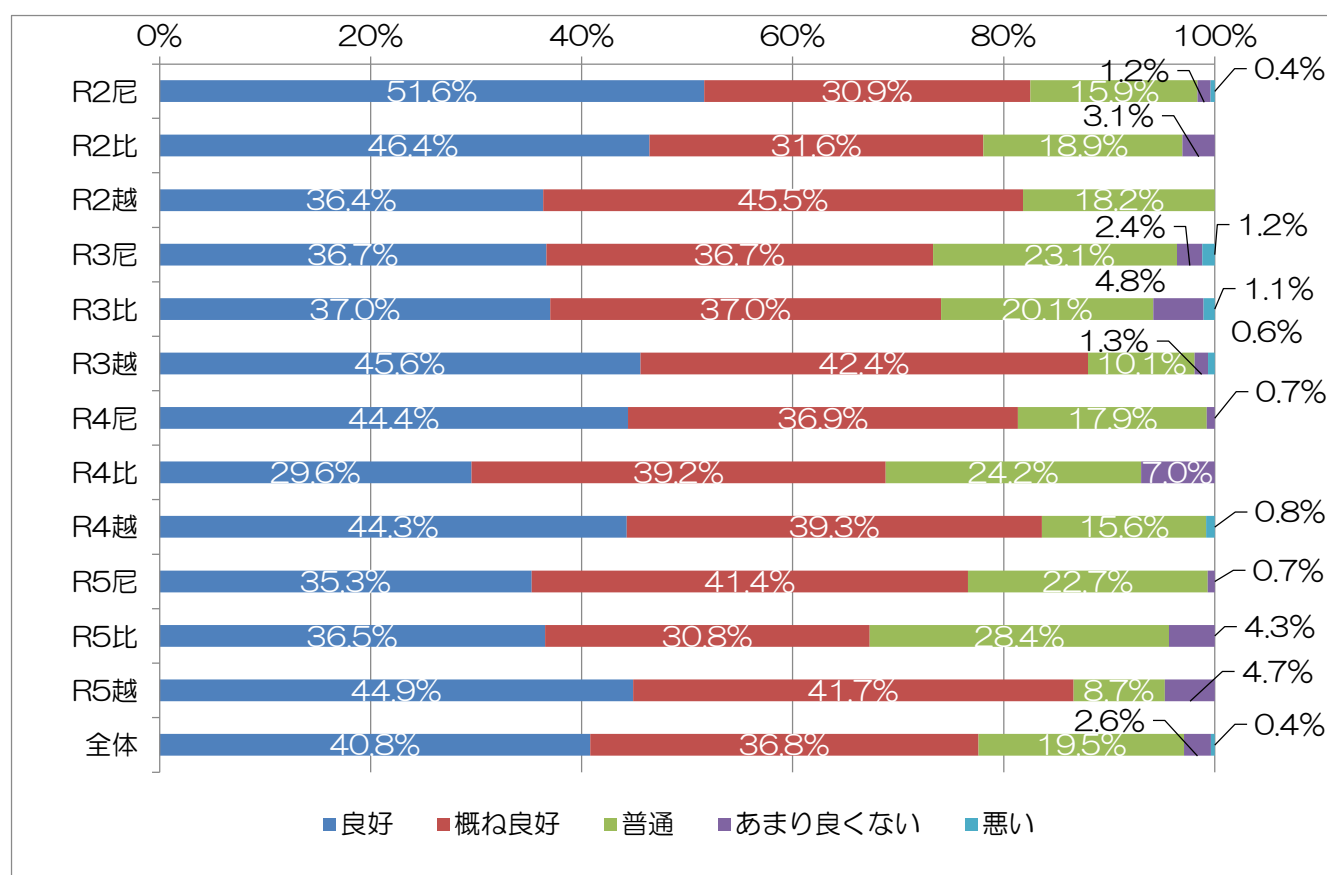


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
良好	100 人 (40.7%)	79 人 (40.3%)	2 人 (18.2%)	77 人 (30.7%)	69 人 (36.5%)	78 人 (49.4%)	101 人 (37.7%)	50 人 (26.9%)	46 人 (37.7%)	76 人 (25.8%)	64 人 (30.8%)	51 人 (40.2%)	793 人 (35.1%)
概ね良好	100 人 (40.7%)	70 人 (35.7%)	4 人 (36.4%)	101 人 (40.2%)	68 人 (36.0%)	64 人 (40.5%)	105 人 (39.2%)	78 人 (41.9%)	55 人 (45.1%)	134 人 (45.4%)	79 人 (38.0%)	55 人 (43.3%)	913 人 (40.5%)
普通	44 人 (17.9%)	44 人 (22.4%)	5 人 (45.5%)	66 人 (26.3%)	50 人 (26.5%)	15 人 (9.5%)	62 人 (23.1%)	54 人 (29.0%)	21 人 (17.2%)	84 人 (28.5%)	64 人 (30.8%)	21 人 (16.5%)	530 人 (23.5%)
あまり良くない	1 人 (0.4%)	3 人 (1.5%)	0 人 (0.0%)	6 人 (2.4%)	1 人 (0.5%)	1 人 (0.6%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.6%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.3%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	17 人 (0.8%)
悪い	1 人 (0.4%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.4%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	4 人 (0.2%)

⑨EPA 介護福祉士候補者を受け入れたことに対する所属部門の職員からの反応について
「EPA 介護福祉士候補者を受け入れたことに対する所属部門の職員からの反応」について質問したところ、「良好」921 人、「概ね良好」831 人、「普通」439 人、「あまり良くない」58 人、「悪い」8 人という回答があった。(図 2-9)

(図 2-9)

EPA 介護福祉士候補者を受け入れたことに対する所属部門の職員からの反応について



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
良好	127 人 (51.6%)	91 人 (46.4%)	4 人 (36.4%)	92 人 (36.7%)	70 人 (37.0%)	72 人 (45.6%)	119 人 (44.4%)	55 人 (29.6%)	54 人 (44.3%)	104 人 (35.3%)	76 人 (36.5%)	57 人 (44.9%)	921 人 (40.8%)
概ね良好	76 人 (30.9%)	62 人 (31.6%)	5 人 (45.5%)	92 人 (36.7%)	70 人 (37.0%)	67 人 (42.4%)	99 人 (36.9%)	73 人 (39.2%)	48 人 (39.3%)	122 人 (41.4%)	64 人 (30.8%)	53 人 (41.7%)	831 人 (36.8%)
普通	39 人 (15.9%)	37 人 (18.9%)	2 人 (18.2%)	58 人 (23.1%)	38 人 (20.1%)	16 人 (10.1%)	48 人 (17.9%)	45 人 (24.2%)	19 人 (15.6%)	67 人 (22.7%)	59 人 (28.4%)	11 人 (8.7%)	439 人 (19.5%)
あまり良くない	3 人 (1.2%)	6 人 (3.1%)	0 人 (0.0%)	6 人 (2.4%)	9 人 (4.8%)	2 人 (1.3%)	2 人 (0.7%)	13 人 (7.0%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.7%)	9 人 (4.3%)	6 人 (4.7%)	58 人 (2.6%)
悪い	1 人 (0.4%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.2%)	2 人 (1.1%)	1 人 (0.6%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.8%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	8 人 (0.4%)

(2) 研修について

①勤務時間内・外の学習時間の内訳について¹¹

「EPA 介護福祉士候補者の 1 週間あたりの学習時間」について質問したところ、「勤務時間内の 1 週間の平均学習時間」は 5.3 時間、「勤務時間外の 1 週間の平均学習時間」は 2.2 時間、「勤務時間内・外合計の平均学習時間」は 7.5 時間であった。なお、勤務時間外の学習時間については、自宅や寮での自習等は除く。

ア．施設内における勤務時間内 1 週間あたりの平均学習回数、平均学習時間

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体 ¹²
EPA 介護福祉士候補者数	246	196	11	251	189	158	268	186	122	295	208	127	2257
週当たり平均学習回数	1.7	1.8	1.1	1.5	1.7	1.9	1.4	1.5	2.1	1.6	1.8	2.1	1.7
週当たり平均学習時間	4.7	5.2	4.8	4.9	4.8	7.3	6.8	4.1	7.1	4.2	4.7	6.8	5.3

イ．施設内における勤務時間外 1 週間あたりの平均学習回数、平均学習時間

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
EPA 介護福祉士候補者数	246	196	11	251	189	158	268	186	122	295	208	127	2257
週当たり平均学習回数	1.2	1.1	1.1	1.5	1.1	1.3	1.3	1.1	1.1	1.3	1.0	0.8	1.2
週当たり平均学習時間	2.5	1.9	1.4	3.5	1.8	3.2	2.3	1.6	2.1	1.9	1.3	1.8	2.2

ウ．施設内における勤務時間合計 1 週間あたりの平均学習回数、平均学習時間（ア+イ）

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
EPA 介護福祉士候補者数	246	196	11	251	189	158	268	186	122	295	208	127	2257
週当たり平均学習回数	2.9	2.9	2.2	3.0	2.8	3.2	2.7	2.6	3.1	2.9	2.8	2.9	2.9
週当たり平均学習時間	7.1	7.1	6.2	8.4	6.6	10.4	9.1	5.7	9.2	6.1	6.1	8.6	7.5

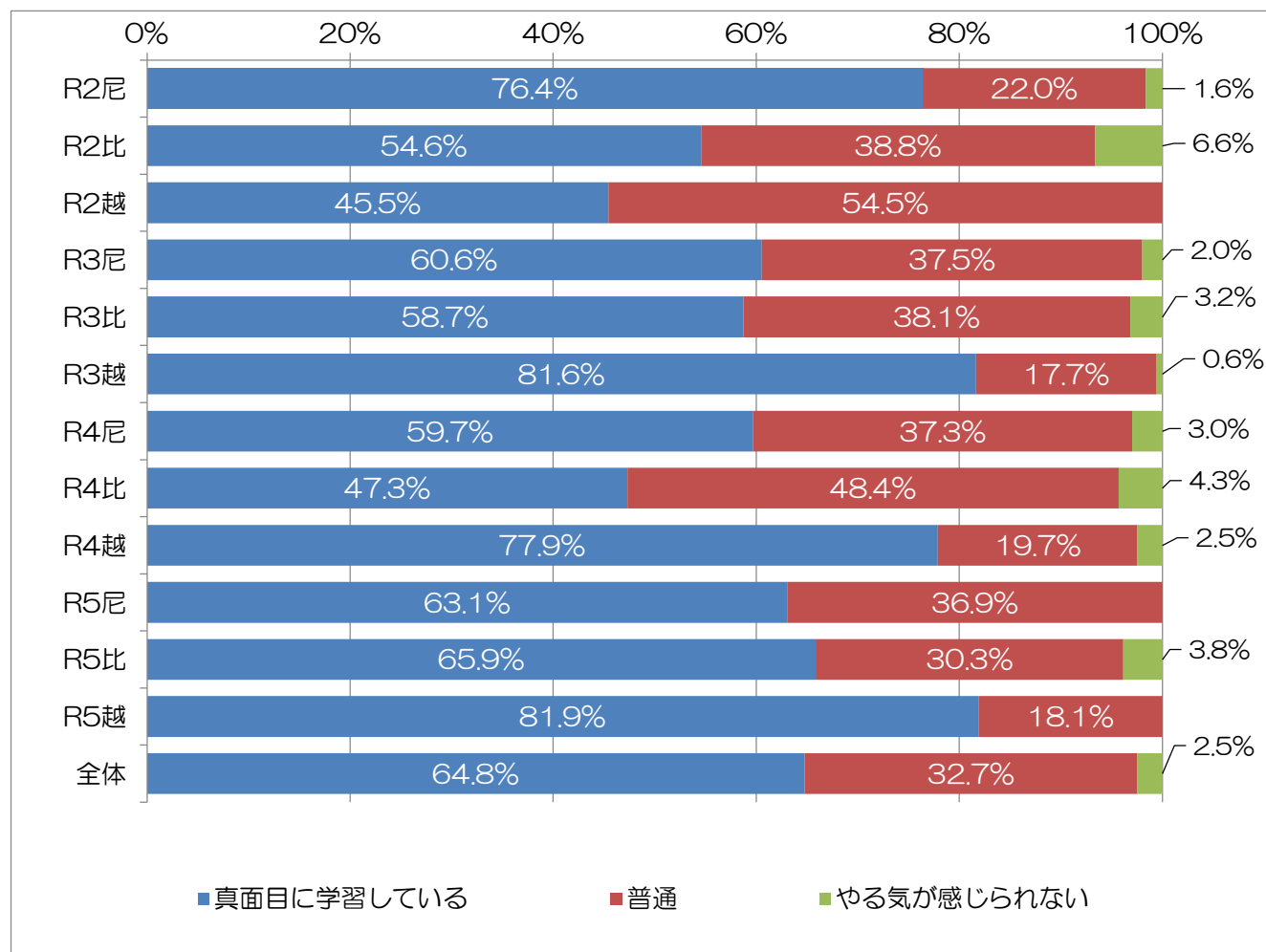
¹¹ 施設内における勤務時間内・外のそれぞれの学習時間を、各年度の EPA 介護福祉士候補者ごとに平均している。

¹² 「全体」の数値は全 EPA 介護福祉士候補者数を母数に学習回数・学習時間の総合計から算出しているため、年度ごとの平均値から全体の平均を算出した際と数値が異なり得る。

②EPA 介護福祉士候補者の学習態度について

「EPA 介護福祉士候補者の学習態度」について質問したところ、「真面目に学習している」1462人、「普通」739人、「やる気が感じられない」56人という回答があった。（図2-10）

（図2-10）EPA 介護福祉士候補者の学習態度について

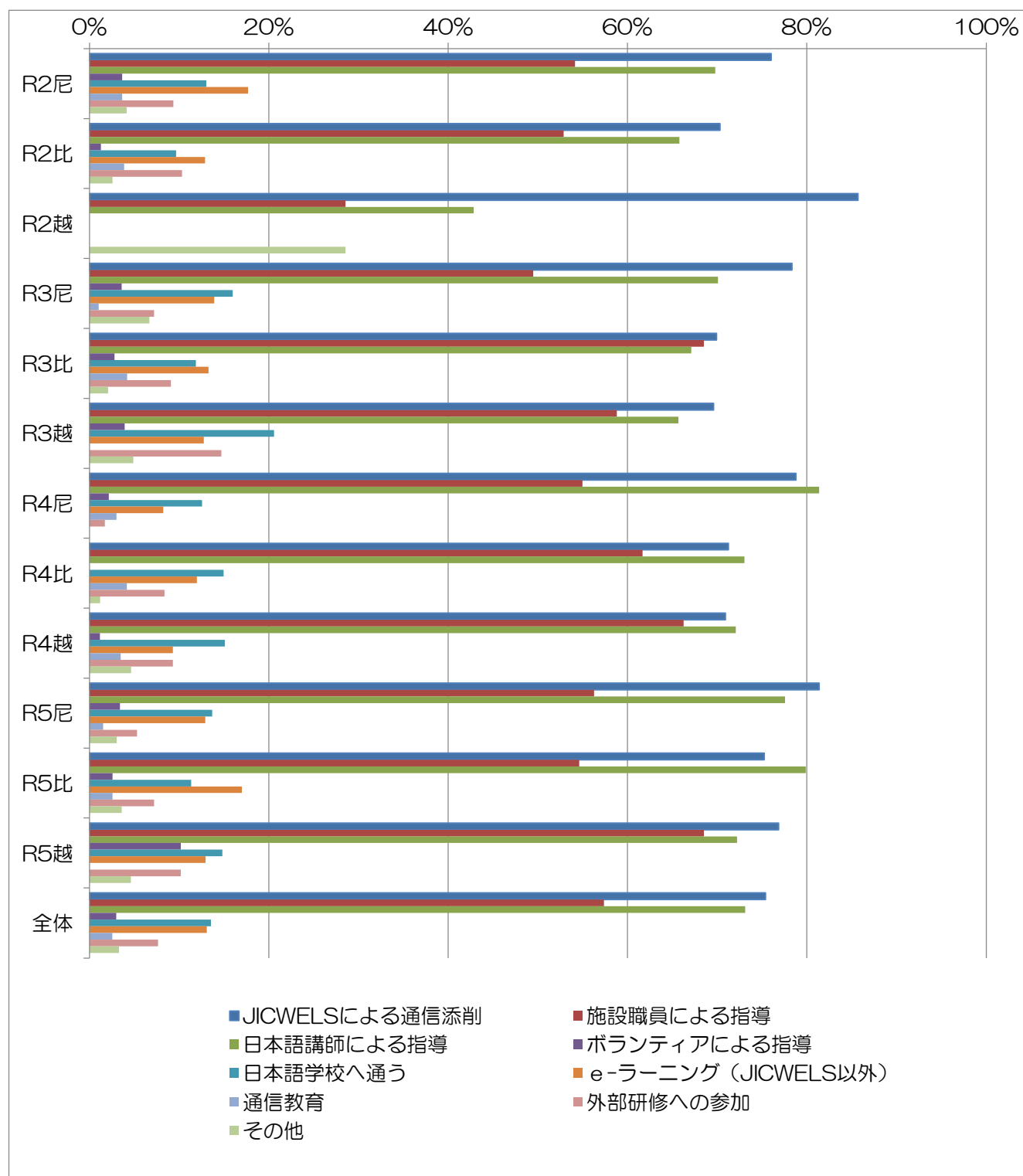


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
真面目に学習している	188人 (76.4%)	107人 (54.6%)	5人 (45.5%)	152人 (60.6%)	111人 (58.7%)	129人 (81.6%)	160人 (59.7%)	88人 (47.3%)	95人 (77.9%)	186人 (63.1%)	137人 (65.9%)	104人 (81.9%)	1462人 (64.8%)
普通	54人 (22.0%)	76人 (38.8%)	6人 (54.5%)	94人 (37.5%)	72人 (38.1%)	28人 (17.7%)	100人 (37.3%)	90人 (48.4%)	24人 (19.7%)	109人 (36.9%)	63人 (30.3%)	23人 (18.1%)	739人 (32.7%)
やる気が感じられない	4人 (1.6%)	13人 (6.6%)	0人 (0.0%)	5人 (2.0%)	6人 (3.2%)	1人 (0.6%)	8人 (3.0%)	8人 (4.3%)	3人 (2.5%)	0人 (0.0%)	8人 (3.8%)	0人 (0.0%)	56人 (2.5%)

(3) 日本語学習の方法について

「日本語学習の方法」について質問したところ、「JICWELS による通信添削」という回答が 1389 人と最も多く、次いで「日本語講師による指導」1347 人、「施設職員による指導」1057 人という回答があった。(図 2-11)

(図 2-11) 日本語学習の方法について (複数回答)



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体 ¹³
JICWELS による通信添削	146 人 (76.0%)	109 人 (70.3%)	6 人 (85.7%)	152 人 (78.4%)	100 人 (69.9%)	71 人 (69.6%)	182 人 (78.8%)	119 人 (71.3%)	61 人 (70.9%)	214 人 (81.4%)	146 人 (75.3%)	83 人 (76.9%)	1389 人 (75.4%)
施設職員による指導	104 人 (54.2%)	82 人 (52.9%)	2 人 (28.6%)	96 人 (49.5%)	98 人 (68.5%)	60 人 (58.8%)	127 人 (55.0%)	103 人 (61.7%)	57 人 (66.3%)	148 人 (56.3%)	106 人 (54.6%)	74 人 (68.5%)	1057 人 (57.4%)
日本語講師による指導	134 人 (69.8%)	102 人 (65.8%)	3 人 (42.9%)	136 人 (70.1%)	96 人 (67.1%)	67 人 (65.7%)	188 人 (81.4%)	122 人 (73.1%)	62 人 (72.1%)	204 人 (77.6%)	155 人 (79.9%)	78 人 (72.2%)	1347 人 (73.1%)
ボランティアによる指導	7 人 (3.6%)	2 人 (1.3%)	0 人 (0.0%)	7 人 (3.6%)	4 人 (2.8%)	4 人 (3.9%)	5 人 (2.2%)	0 人 (0.0%)	1 人 (1.2%)	9 人 (3.4%)	5 人 (2.6%)	11 人 (10.2%)	55 人 (3.0%)
日本語学校へ通う ¹⁴	25 人 (13.0%)	15 人 (9.7%)	0 人 (0.0%)	31 人 (16.0%)	17 人 (11.9%)	21 人 (20.6%)	29 人 (12.6%)	25 人 (15.0%)	13 人 (15.1%)	36 人 (13.7%)	22 人 (11.3%)	16 人 (14.8%)	250 人 (13.6%)
e-ラーニング (JICWELS 以外)	34 人 (17.7%)	20 人 (12.9%)	0 人 (0.0%)	27 人 (13.9%)	19 人 (13.3%)	13 人 (12.7%)	19 人 (8.2%)	20 人 (12.0%)	8 人 (9.3%)	34 人 (12.9%)	33 人 (17.0%)	14 人 (13.0%)	241 人 (13.1%)
通信教育	7 人 (3.6%)	6 人 (3.9%)	0 人 (0.0%)	2 人 (1.0%)	6 人 (4.2%)	0 人 (0.0%)	7 人 (3.0%)	7 人 (4.2%)	3 人 (3.5%)	4 人 (1.5%)	5 人 (2.6%)	0 人 (0.0%)	47 人 (2.6%)
外部研修への参加	18 人 (9.4%)	16 人 (10.3%)	0 人 (0.0%)	14 人 (7.2%)	13 人 (9.1%)	15 人 (14.7%)	4 人 (1.7%)	14 人 (8.4%)	8 人 (9.3%)	14 人 (5.3%)	14 人 (7.2%)	11 人 (10.2%)	141 人 (7.7%)
その他 ¹⁵	8 人 (4.2%)	4 人 (2.6%)	2 人 (28.6%)	13 人 (6.7%)	3 人 (2.1%)	5 人 (4.9%)	0 人 (0.0%)	2 人 (1.2%)	4 人 (4.7%)	8 人 (3.0%)	7 人 (3.6%)	5 人 (4.6%)	61 人 (3.3%)

¹³ 日本語学習の方法について「施設の指導により実施」「一部施設指導、一部自己学習により実施」と回答した 1842 件を母数としている。

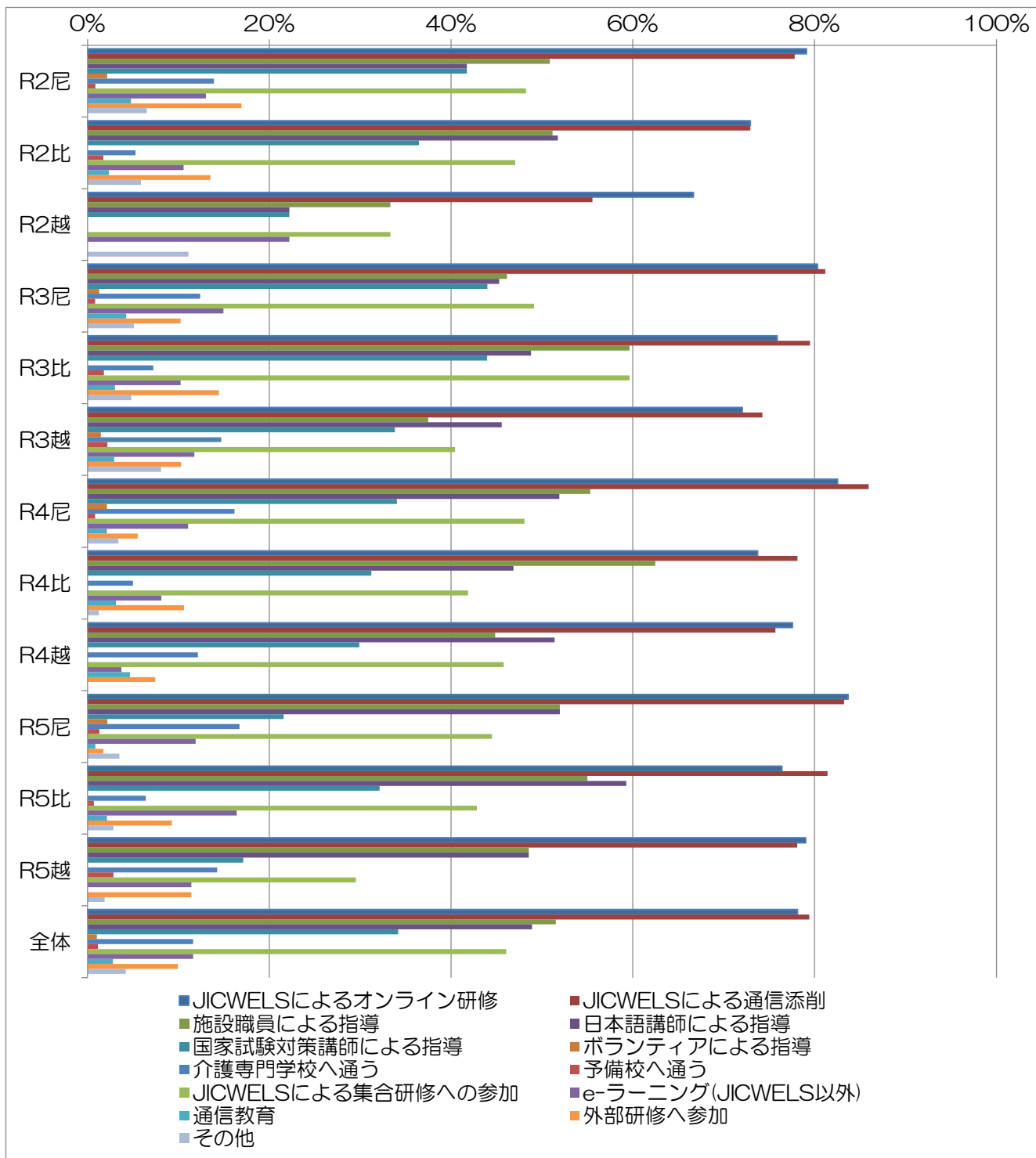
¹⁴ オンライン授業の受講も含む。

¹⁵ その他として「法人本部職員による講義」「EPA 介護福祉士が主催している研修会」「法人グループの合同学習会」等の回答があった。

(4) 国家試験対策学習の方法について

「国家試験対策学習の方法」について質問したところ、「JICWELS による通信添削」という回答が 1524 人と最も多く、次いで「JICWELS によるオンライン研修」1499 人、「施設職員による指導」989 人という回答があった。(図 2-12)

(図 2-12) 国家試験対策学習の方法について (複数回答)



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体 ¹⁶
JICWELS によるオンライン研修	182 人 (79.1%)	124 人 (72.9%)	6 人 (66.7%)	188 人 (80.3%)	126 人 (75.9%)	98 人 (72.1%)	194 人 (82.6%)	118 人 (73.8%)	83 人 (77.6%)	190 人 (83.7%)	107 人 (76.4%)	83 人 (79.0%)	1499 人 (78.1%)
JICWELS による通信添削	179 人 (77.8%)	124 人 (72.9%)	5 人 (55.6%)	190 人 (81.2%)	132 人 (79.5%)	101 人 (74.3%)	202 人 (86.0%)	125 人 (78.1%)	81 人 (75.7%)	189 人 (83.3%)	114 人 (81.4%)	82 人 (78.1%)	1524 人 (79.4%)
施設職員による指導	117 人 (50.9%)	87 人 (51.2%)	3 人 (33.3%)	108 人 (46.2%)	99 人 (59.6%)	51 人 (37.5%)	130 人 (55.3%)	100 人 (62.5%)	48 人 (44.9%)	118 人 (52.0%)	77 人 (55.0%)	51 人 (48.6%)	989 人 (51.5%)
日本語講師による指導	96 人 (41.7%)	88 人 (51.8%)	2 人 (22.2%)	106 人 (45.3%)	81 人 (48.8%)	62 人 (45.6%)	122 人 (51.9%)	75 人 (46.9%)	55 人 (51.4%)	118 人 (52.0%)	83 人 (59.3%)	51 人 (48.6%)	939 人 (48.9%)
国家試験対策講師による指導	96 人 (41.7%)	62 人 (36.5%)	2 人 (22.2%)	103 人 (44.0%)	73 人 (44.0%)	46 人 (33.8%)	80 人 (34.0%)	50 人 (31.3%)	32 人 (29.9%)	49 人 (21.6%)	45 人 (32.1%)	18 人 (17.1%)	656 人 (34.2%)
ボランティアによる指導	5 人 (2.2%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.3%)	0 人 (0.0%)	2 人 (1.5%)	5 人 (2.1%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	5 人 (2.2%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	20 人 (1.0%)
介護専門学校へ通う	32 人 (13.9%)	9 人 (5.3%)	0 人 (0.0%)	29 人 (12.4%)	12 人 (7.2%)	20 人 (14.7%)	38 人 (16.2%)	8 人 (5.0%)	13 人 (12.1%)	38 人 (16.7%)	9 人 (6.4%)	15 人 (14.3%)	223 人 (11.6%)
予備校へ通う	2 人 (0.9%)	3 人 (1.8%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.9%)	3 人 (1.8%)	3 人 (2.2%)	2 人 (0.9%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.3%)	1 人 (0.7%)	3 人 (2.9%)	22 人 (1.1%)
JICWELS による集合研修への参加	111 人 (48.3%)	80 人 (47.1%)	3 人 (33.3%)	115 人 (49.1%)	99 人 (59.6%)	55 人 (40.4%)	113 人 (48.1%)	67 人 (41.9%)	49 人 (45.8%)	101 人 (44.5%)	60 人 (42.9%)	31 人 (29.5%)	884 人 (46.1%)
e-ラーニング(JICWELS 以外)	30 人 (13.0%)	18 人 (10.6%)	2 人 (22.2%)	35 人 (15.0%)	17 人 (10.2%)	16 人 (11.8%)	26 人 (11.1%)	13 人 (8.1%)	4 人 (3.7%)	27 人 (11.9%)	23 人 (16.4%)	12 人 (11.4%)	223 人 (11.6%)
通信教育	11 人 (4.8%)	4 人 (2.4%)	0 人 (0.0%)	10 人 (4.3%)	5 人 (3.0%)	4 人 (2.9%)	5 人 (2.1%)	5 人 (3.1%)	5 人 (4.7%)	2 人 (0.9%)	3 人 (2.1%)	0 人 (0.0%)	54 人 (2.8%)
外部研修へ参加	39 人 (17.0%)	23 人 (13.5%)	0 人 (0.0%)	24 人 (10.3%)	24 人 (14.5%)	14 人 (10.3%)	13 人 (5.5%)	17 人 (10.6%)	8 人 (7.5%)	4 人 (1.8%)	13 人 (9.3%)	12 人 (11.4%)	191 人 (10.0%)
その他 ¹⁷	15 人 (6.5%)	10 人 (5.9%)	1 人 (11.1%)	12 人 (5.1%)	8 人 (4.8%)	11 人 (8.1%)	8 人 (3.4%)	2 人 (1.3%)	0 人 (0.0%)	8 人 (3.5%)	4 人 (2.9%)	2 人 (1.9%)	81 人 (4.2%)

¹⁶ 国家試験対策学習の方法について「施設の指導により実施」「一部施設指導、一部自己学習により実施」と回答があった 1919 件を母数としている。

¹⁷ その他として「法人本部職員による講義」「EPA 介護福祉士が主催している研修会」「法人グループの合同学習会」等の回答があった。

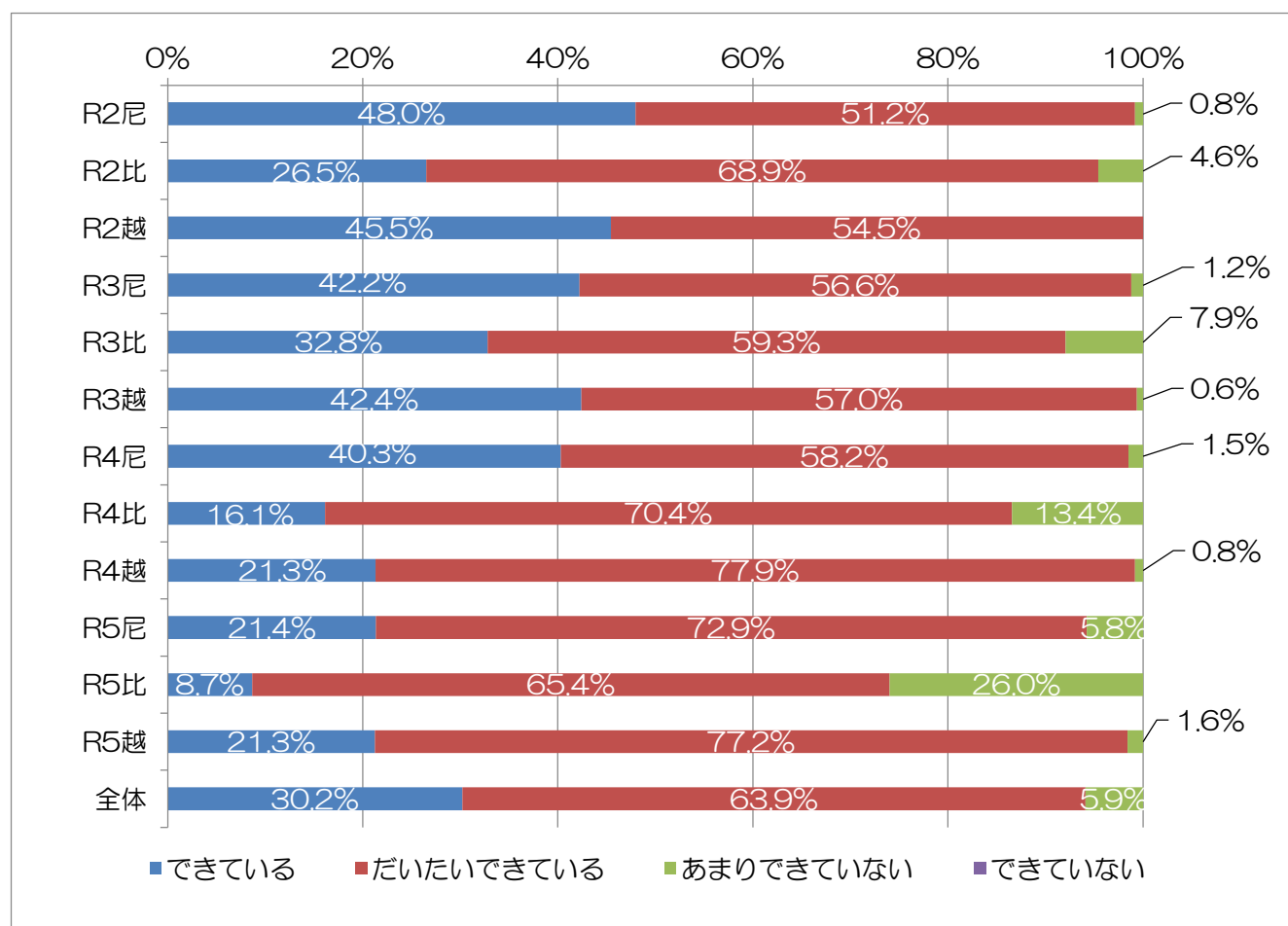
4. EPA 介護福祉士候補者への質問

(1) 就労研修について

①利用者、日本人スタッフ等との日本語によるコミュニケーションについて

「利用者、日本人スタッフ等との日本語によるコミュニケーション」について質問したところ、「できている」682人、「だいたいできている」1442人、「あまりできていない」133人、「できていない」0人という回答があった。(図3-1)

(図3-1) 利用者、日本人スタッフ等との日本語によるコミュニケーションについて

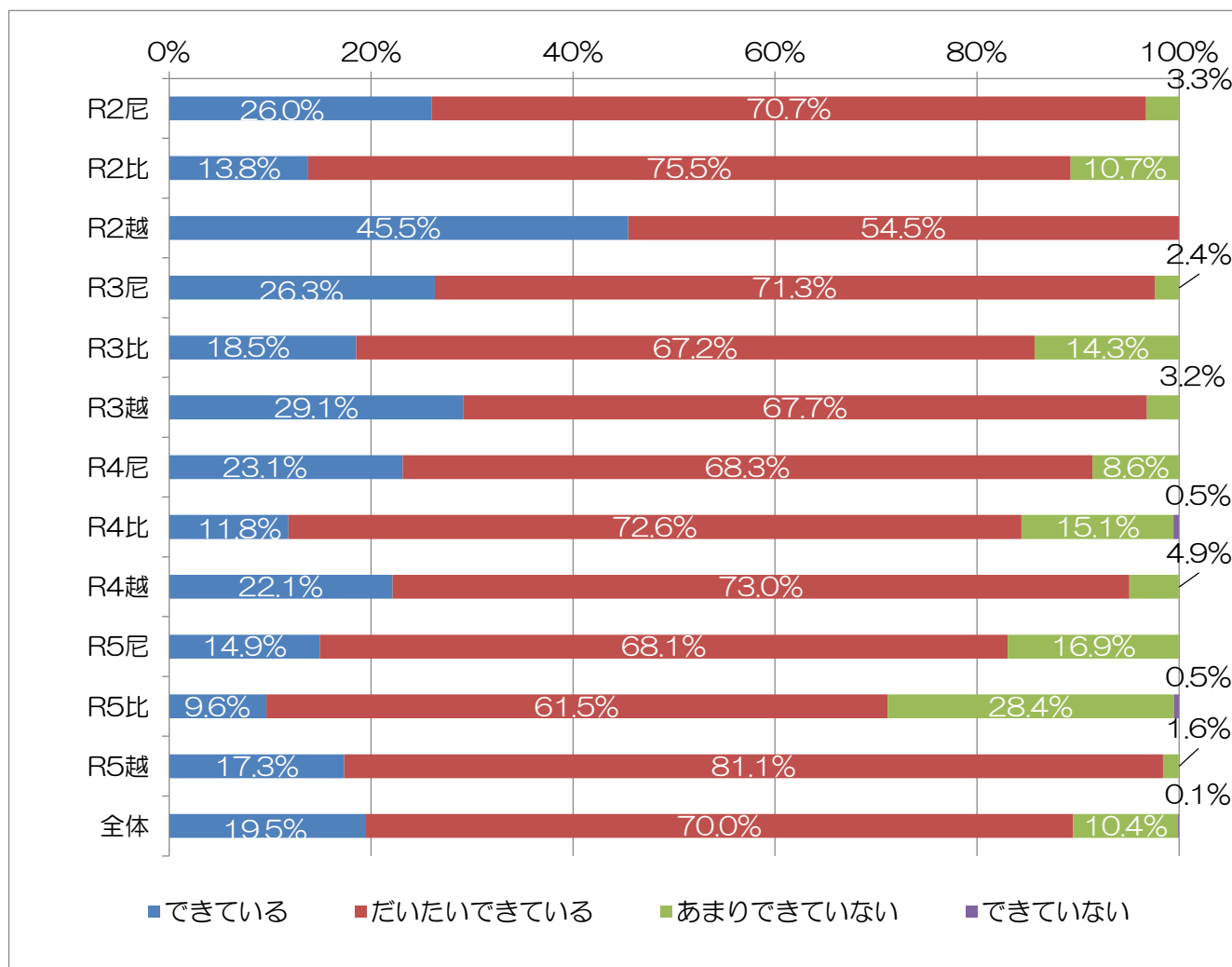


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
できている	118 人 (48.0%)	52 人 (26.5%)	5 人 (45.5%)	106 人 (42.2%)	62 人 (32.8%)	67 人 (42.4%)	108 人 (40.3%)	30 人 (16.1%)	26 人 (21.3%)	63 人 (21.4%)	18 人 (8.7%)	27 人 (21.3%)	682 人 (30.2%)
だいたいできている	126 人 (51.2%)	135 人 (68.9%)	6 人 (54.5%)	142 人 (56.6%)	112 人 (59.3%)	90 人 (57.0%)	156 人 (58.2%)	131 人 (70.4%)	95 人 (77.9%)	215 人 (72.9%)	136 人 (65.4%)	98 人 (77.2%)	1442 人 (63.9%)
あまりできていない	2 人 (0.8%)	9 人 (4.6%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.2%)	15 人 (7.9%)	1 人 (0.6%)	4 人 (1.5%)	25 人 (13.4%)	1 人 (0.8%)	17 人 (5.8%)	54 人 (26.0%)	2 人 (1.6%)	133 人 (5.9%)
できていない	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)

②日本語の文字によるコミュニケーションについて

「日本語の文字によるコミュニケーション」について質問したところ、「できている」440人、「だいたいできている」1580人、「あまりできていない」235人、「できていない」2人という回答があった。（図 3-2）

（図 3-2）日本語の文字によるコミュニケーションについて

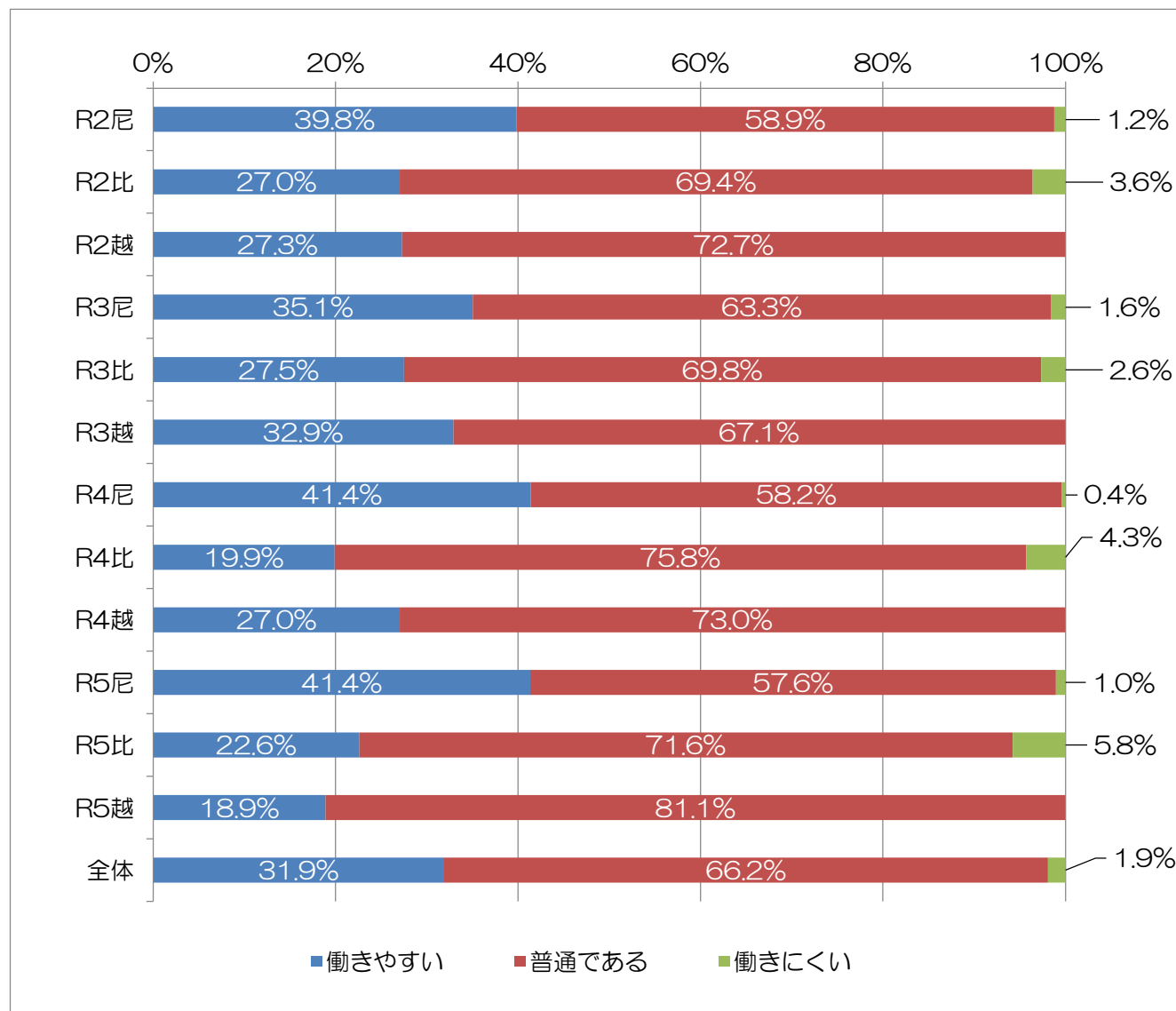


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
できている	64 人 (26.0%)	27 人 (13.8%)	5 人 (45.5%)	66 人 (26.3%)	35 人 (18.5%)	46 人 (29.1%)	62 人 (23.1%)	22 人 (11.8%)	27 人 (22.1%)	44 人 (14.9%)	20 人 (9.6%)	22 人 (17.3%)	440 人 (19.5%)
だいたいできている	174 人 (70.7%)	148 人 (75.5%)	6 人 (54.5%)	179 人 (71.3%)	127 人 (67.2%)	107 人 (67.7%)	183 人 (68.3%)	135 人 (72.6%)	89 人 (73.0%)	201 人 (68.1%)	128 人 (61.5%)	103 人 (81.1%)	1580 人 (70.0%)
あまりできていない	8 人 (3.3%)	21 人 (10.7%)	0 人 (0.0%)	6 人 (2.4%)	27 人 (14.3%)	5 人 (3.2%)	23 人 (8.6%)	28 人 (15.1%)	6 人 (4.9%)	50 人 (16.9%)	59 人 (28.4%)	2 人 (1.6%)	235 人 (10.4%)
できていない	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.5%)	0 人 (0.0%)	2 人 (0.1%)

③ 現在の就労環境について

「現在の就労環境」について質問したところ、「働きやすい」720人、「普通である」1494人、「働きにくい」43人という回答があった。（図 3-3）

（図 3-3）現在の就労環境について



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
働きやすい	98 人 (39.8%)	53 人 (27.0%)	3 人 (27.3%)	88 人 (35.1%)	52 人 (27.5%)	52 人 (32.9%)	111 人 (41.4%)	37 人 (19.9%)	33 人 (27.0%)	122 人 (41.4%)	47 人 (22.6%)	24 人 (18.9%)	720 人 (31.9%)
普通である	145 人 (58.9%)	136 人 (69.4%)	8 人 (72.7%)	159 人 (63.3%)	132 人 (69.8%)	106 人 (67.1%)	156 人 (58.2%)	141 人 (75.8%)	89 人 (73.0%)	170 人 (57.6%)	149 人 (71.6%)	103 人 (81.1%)	1494 人 (66.2%)
働きにくい	3 人 (1.2%)	7 人 (3.6%)	0 人 (0.0%)	4 人 (1.6%)	5 人 (2.6%)	0 人 (0.0%)	1 人 (0.4%)	8 人 (4.3%)	0 人 (0.0%)	3 人 (1.0%)	12 人 (5.8%)	0 人 (0.0%)	43 人 (1.9%)

④週あたりの学習時間について¹⁸

「1週間あたりの学習時間」について質問したところ、「施設内における週の学習時間」は平均 5.7 時間、「自宅における週の学習時間」は平均 5.9 時間であった。

ア. 施設内における 1 週間あたりの平均学習時間

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体 ¹⁹
EPA 介護福祉士候補者数(人)	228	169	8	232	170	147	249	170	115	280	197	121	2086
週当たり 平均学習時間 (時間)	5.9	5.9	4.9	7.0	5.3	7.4	5.0	4.5	6.1	4.8	4.9	7.6	5.7

イ. 自宅における 1 週間あたりの平均学習時間

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体 ²⁰
EPA 介護福祉士候補者数(人)	242	169	11	247	172	151	256	154	120	286	187	125	2120
週当たり 平均学習時間 (時間)	6.8	5.4	7.3	6.8	5.4	7.3	6.8	5.4	7.3	6.8	5.4	7.3	5.9

¹⁸ 平均学習時間を算出する際の母数は、学習時間の記入があった EPA 介護福祉士候補者数。

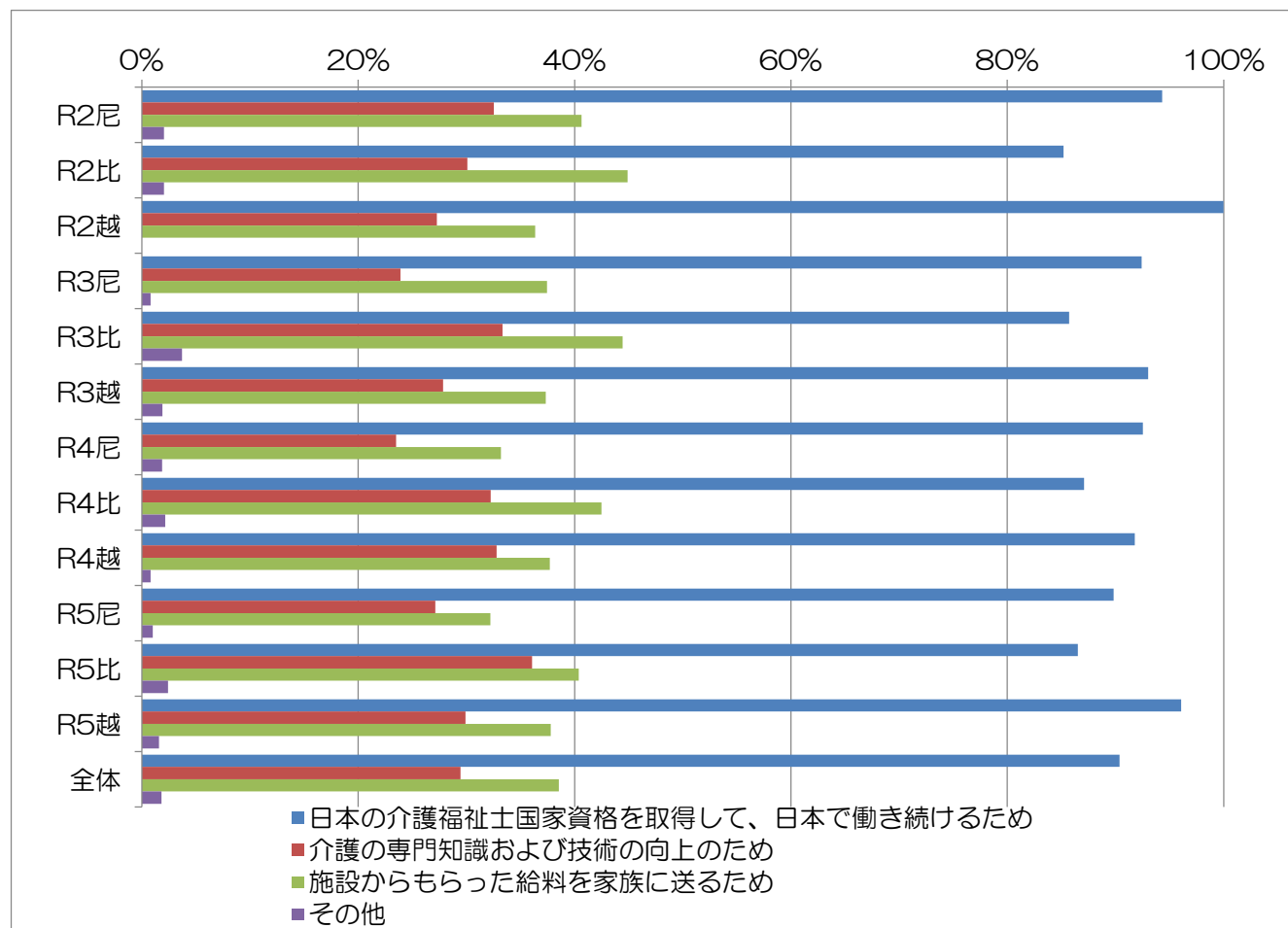
¹⁹ 「全体」の数値は学習時間の記入があった EPA 介護福祉士候補者数を母数に学習時間の総合計から算出しているため、年度ごとの平均値から全体の平均値を算出した場合とは数値が異なり得る。

²⁰ 「全体」の数値は学習時間の記入があった EPA 介護福祉士候補者数を母数に学習時間の総合計から算出しているため、年度ごとの平均値から全体の平均値を算出した場合とは数値が異なり得る。

⑤日本に来た主な目的について(複数回答)

「日本に来た主な目的」について質問したところ、「日本の介護福祉士国家資格を取得して、日本で働き続けるため」2040人、「介護の専門知識および技術の向上のため」665人、「施設からもらった給料を家族に送るため」870人、「その他」41人という回答があった。(図3-4)

(図3-4) 日本に来た主な目的について(複数回答)



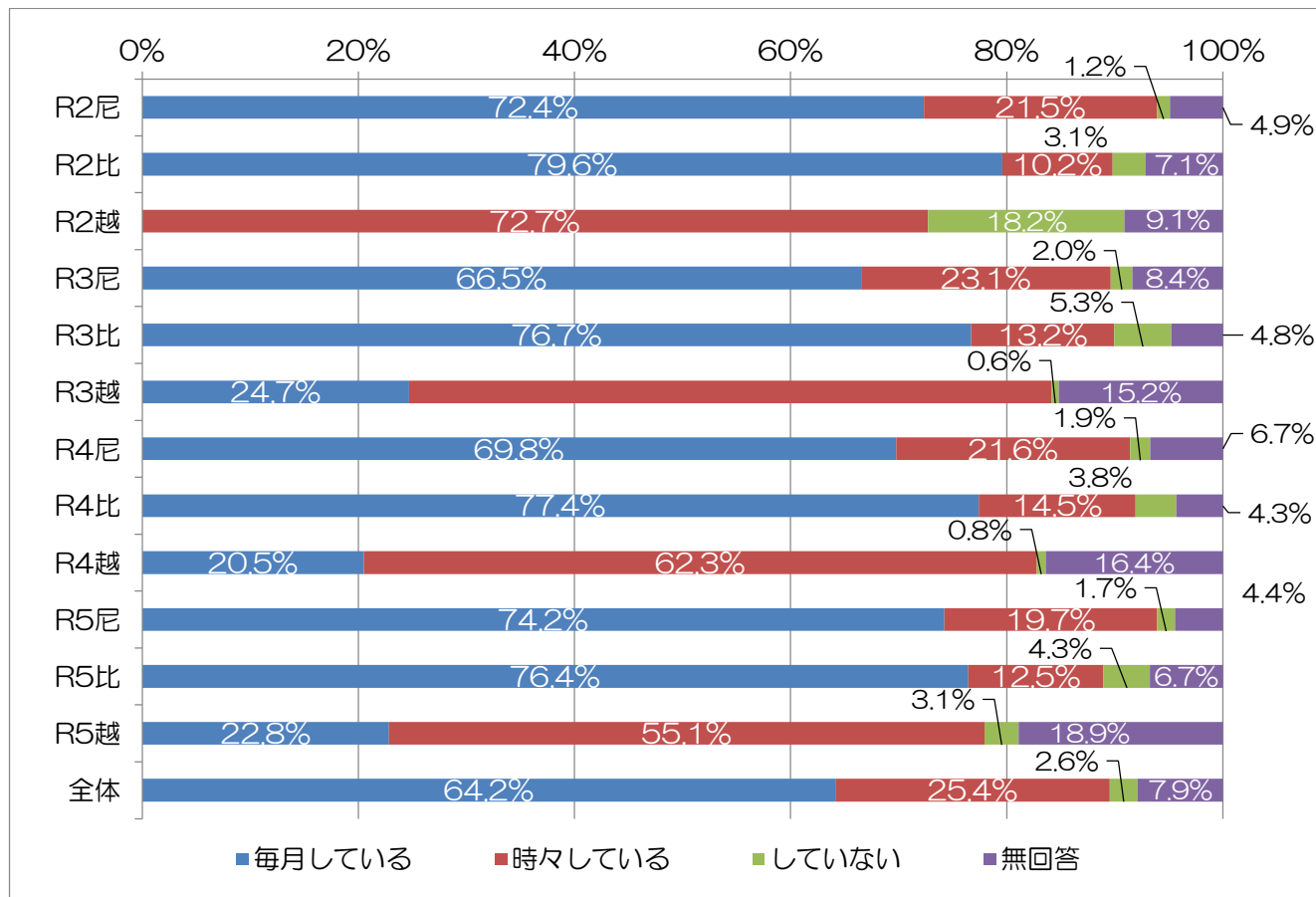
²¹ その他として「日本の文化や日本語を学ぶため」「貯金のため」「家族を日本に呼び寄せるため」等の回答があった。

(2) EPA 介護福祉士候補者の生活について

①母国への仕送りについて

「母国への仕送り」について質問したところ、「毎月している」1448人、「時々している」573人、「していない」58人、「無回答（答えたくない）」178人という回答があった。（図3-5）また、仕送り金額の平均は下記の「平均仕送り額」のとおりである。

（図3-5）母国への仕送りについて



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
毎月している	178人 (72.4%)	156人 (79.6%)	0人 (0.0%)	167人 (66.5%)	145人 (76.7%)	39人 (24.7%)	187人 (69.8%)	144人 (77.4%)	25人 (20.5%)	219人 (74.2%)	159人 (76.4%)	29人 (22.8%)	1448人 (64.2%)
時々している	53人 (21.5%)	20人 (10.2%)	8人 (72.7%)	58人 (23.1%)	25人 (13.2%)	94人 (59.5%)	58人 (21.6%)	27人 (14.5%)	76人 (62.3%)	58人 (19.7%)	26人 (12.5%)	70人 (55.1%)	573人 (25.4%)
していない	3人 (1.2%)	6人 (3.1%)	2人 (18.2%)	5人 (2.0%)	10人 (5.3%)	1人 (0.6%)	5人 (1.9%)	7人 (3.8%)	1人 (0.8%)	5人 (1.7%)	9人 (4.3%)	4人 (3.1%)	58人 (2.6%)
無回答	12人 (4.9%)	14人 (7.1%)	1人 (9.1%)	21人 (8.4%)	9人 (4.8%)	24人 (15.2%)	18人 (6.7%)	8人 (4.3%)	20人 (16.4%)	13人 (4.4%)	14人 (6.7%)	24人 (18.9%)	178人 (7.9%)

平均仕送り額（万円）²²

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体 ²³
毎月仕送り	6.2	7.0	0	6.2	7.4	9.1	6.5	7.4	8.6	6.0	6.6	9.4	6.8
時々仕送り	10.0	9.7	20.6	10.8	12.4	20.7	10.5	10.0	18.3	8.4	9.4	17.6	13.9

②賃金明細の事前説明と理解度について

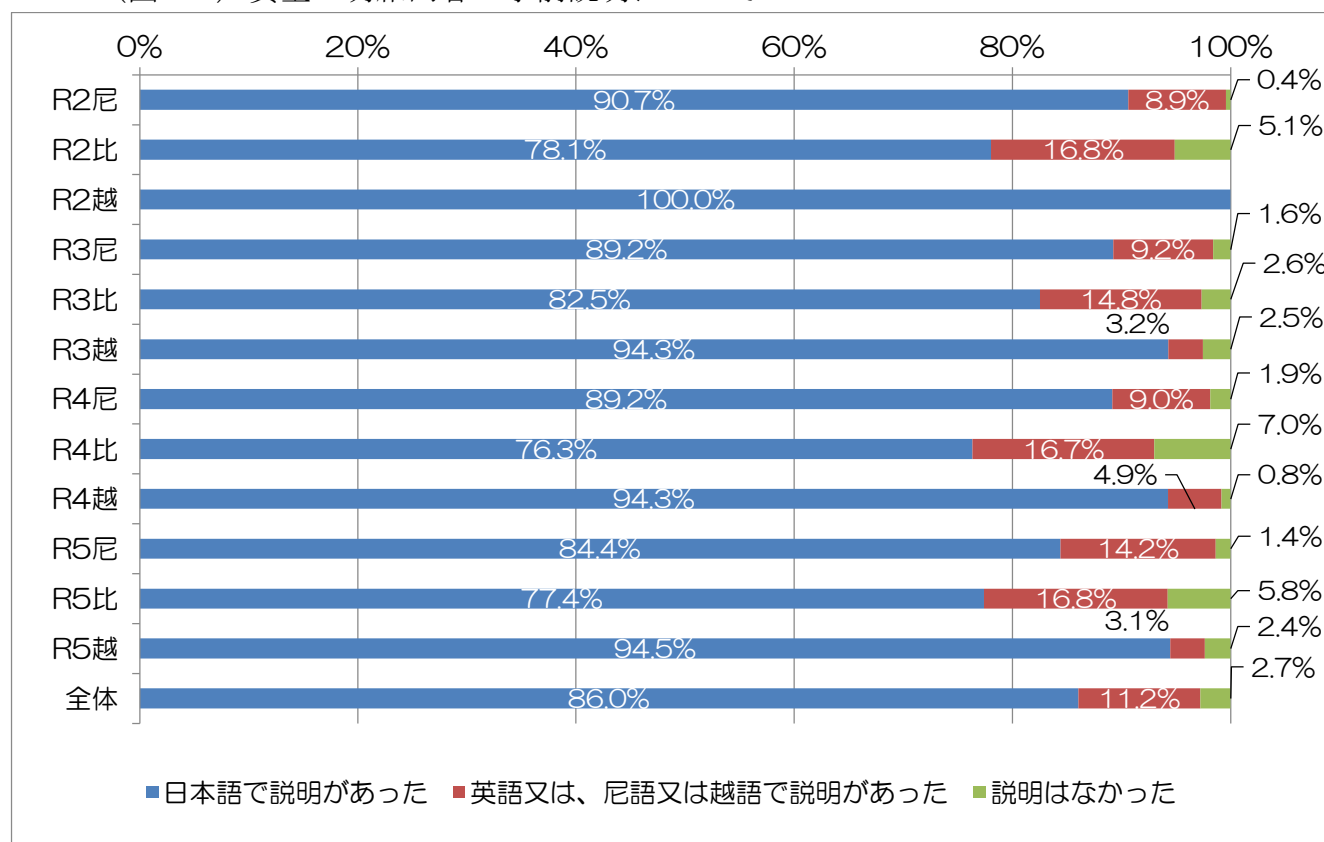
²² 「毎月」または「時々」いずれかの仕送り額の開示があった1945件を母数として算出している。

²³ 「全体」の数値は金額開示を行ったEPA介護福祉士候補者数を母数に金額の総合計から算出しているため、年度ごとの平均値から全体の平均値を算出した場合とは数値が異なり得る。

「賃金の明細内容の事前説明の有無」について質問したところ、「日本語で説明があった」1942 人、「英語、尼語又は越語で説明があった」253 人、「説明はなかった」62 人という回答があった。賃金明細の事前説明について、「説明はなかった」と回答した場合には、施設担当者へ共有し、EPA 介護福祉士候補者に対し賃金明細内容の説明をするよう助言した。(図 3-6)

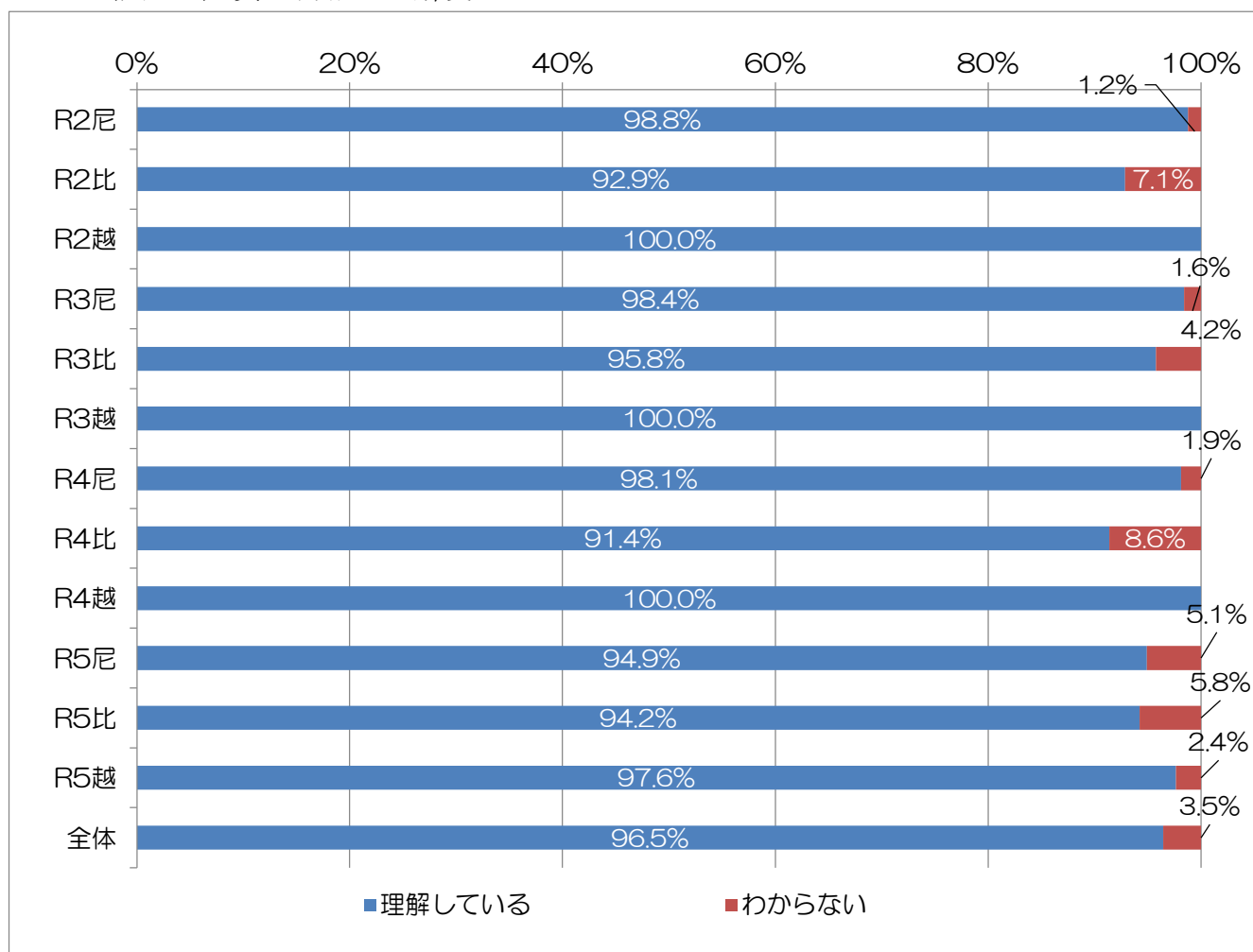
また、「賃金明細の理解度」について質問したところ、「理解している」2177 人、「わからない」80 人という回答があった。賃金明細について、「わからない」と回答した場合も同様に、施設担当者へ共有し、EPA 介護福祉士候補者に対し賃金明細内容の再説明をするよう助言した。(図 3-6)

(図 3-6) 賃金の明細内容の事前説明について



項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
日本語で説明があった	223 人 (90.7%)	153 人 (78.1%)	11 人 (100.0%)	224 人 (89.2%)	156 人 (82.5%)	149 人 (94.3%)	239 人 (89.2%)	142 人 (76.3%)	115 人 (94.3%)	249 人 (84.4%)	161 人 (77.4%)	120 人 (94.5%)	1942 人 (86.0%)
英語又は、尼語又は越語で説明があった	22 人 (8.9%)	33 人 (16.8%)	0 人 (0.0%)	23 人 (9.2%)	28 人 (14.8%)	5 人 (3.2%)	24 人 (9.0%)	31 人 (16.7%)	6 人 (4.9%)	42 人 (14.2%)	35 人 (16.8%)	4 人 (3.1%)	253 人 (11.2%)
説明はなかった	1 人 (0.4%)	10 人 (5.1%)	0 人 (0.0%)	4 人 (1.6%)	5 人 (2.6%)	4 人 (2.5%)	5 人 (1.9%)	13 人 (7.0%)	1 人 (0.8%)	4 人 (1.4%)	12 人 (5.8%)	3 人 (2.4%)	62 人 (2.7%)

(図 3-7) 賃金明細の理解度について

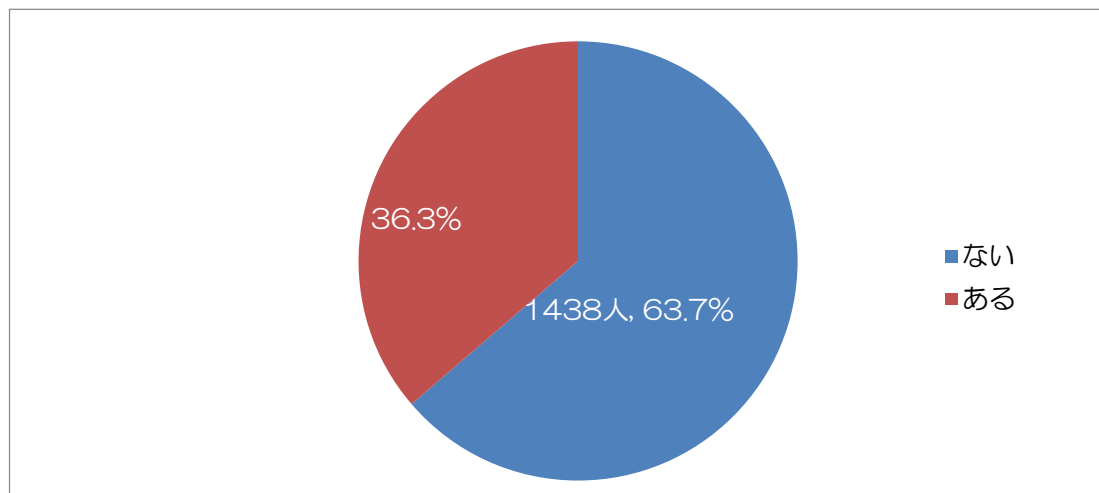


項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
理解している	243 人 (98.8%)	182 人 (92.9%)	11 人 (100.0%)	247 人 (98.4%)	181 人 (95.8%)	158 人 (100.0%)	263 人 (98.1%)	170 人 (91.4%)	122 人 (100.0%)	280 人 (94.9%)	196 人 (94.2%)	124 人 (97.6%)	2177 人 (96.5%)
わからない	3 人 (1.2%)	14 人 (7.1%)	0 人 (0.0%)	4 人 (1.6%)	8 人 (4.2%)	0 人 (0.0%)	5 人 (1.9%)	16 人 (8.6%)	0 人 (0.0%)	15 人 (5.1%)	12 人 (5.8%)	3 人 (2.4%)	80 人 (3.5%)

③健康状態について

「健康状態」について質問したところ、「具合の悪いところはない」1438人、「具合の悪いところがある²⁴」819人という回答があった。（図 3-8）

（図 3-8）健康状態について（体の具合が悪いところはあるか）



（3）身分証明書等の管理について

EPA 介護福祉士候補者に「パスポートの保管状況」、「在留カードの携帯状況」、「在留資格の更新の状況」について質問した。

「パスポートの保管状況」については、全ての EPA 介護福祉士候補者が自身で保管していることが確認できた。「在留カードの携帯状況」についても、全ての EPA 介護福祉士候補者が携帯していることが確認できた。

①パスポートの保管について

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
自分で保管	246 件 (100.0%)	196 件 (100.0%)	11 件 (100.0%)	251 件 (100.0%)	189 件 (100.0%)	158 件 (100.0%)	268 件 (100.0%)	186 件 (100.0%)	122 件 (100.0%)	295 件 (100.0%)	208 件 (100.0%)	127 件 (100.0%)	2257 件 (100.0%)
施設が保管	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)

②在留カードの携帯について

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
常に携帯している	246 件 (100.0%)	196 件 (100.0%)	11 件 (100.0%)	251 件 (100.0%)	189 件 (100.0%)	158 件 (100.0%)	268 件 (100.0%)	186 件 (100.0%)	122 件 (100.0%)	295 件 (100.0%)	208 件 (100.0%)	127 件 (100.0%)	2257 件 (100.0%)
携帯していない	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)

²⁴ 「具合が悪い」主な部位としては、「胸」「腹」「手首」「胃」等の回答があった。

なお、「具合が悪い箇所がある」と回答した場合には、本人の同意のもと施設担当者へ共有し、対応を促した。

③当年度の在留資格の更新について

項目	R2 尼	R2 比	R2 越	R3 尼	R3 比	R3 越	R4 尼	R4 比	R4 越	R5 尼	R5 比	R5 越	全体
更新は済んでいる	158 件 (64.2%)	171 件 (87.2%)	9 件 (81.8%)	193 件 (76.9%)	139 件 (73.5%)	92 件 (58.2%)	233 件 (86.9%)	155 件 (83.3%)	87 件 (71.3%)	270 件 (91.5%)	185 件 (88.9%)	115 件 (90.6%)	1807 件 (80.1%)
今後行う予定	82 件 (33.3%)	19 件 (9.7%)	2 件 (18.2%)	56 件 (22.3%)	45 件 (23.8%)	55 件 (34.8%)	31 件 (11.6%)	28 件 (15.1%)	28 件 (23.0%)	25 件 (8.5%)	19 件 (9.1%)	10 件 (7.9%)	400 件 (17.7%)
まだ更新していない	6 件 (2.4%)	6 件 (3.1%)	0 件 (0.0%)	2 件 (0.8%)	5 件 (2.6%)	11 件 (7.0%)	4 件 (1.5%)	3 件 (1.6%)	7 件 (5.7%)	0 件 (0.0%)	4 件 (1.9%)	2 件 (1.6%)	50 件 (2.2%)

以上